

2025年度

一般選抜 入学試験要項

入試制度説明動画はこちらから



 西南学院大学

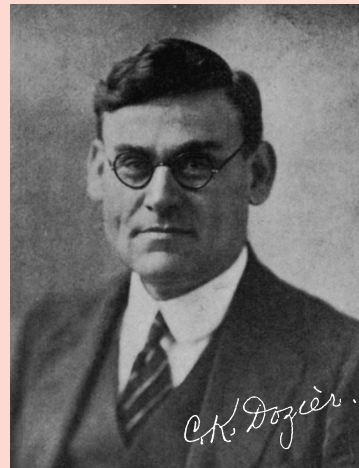
目 次

I	教育の理念とアドミッション・ポリシー	1
II	一般入試	8
1	入試日程	9
2	出願期間	9
3	実施概要	9
4	時間割・スケジュール	10
5	募集人員	10
6	出願資格および証明書類(一般選抜共通)	11
7	出願書類	11
8	併願について	12
9	合否判定について	12
10	その他	12
III	英語4技能利用型一般入試	13
1	入試日程	14
2	出願期間	14
3	募集・実施概要	14
4	時間割・スケジュール	15
5	選考方法	15
6	出願資格	15
7	出願書類	16
8	得点加算について	16
9	併願について	17
10	合否判定について	17
11	その他	17
IV	大学入学共通テスト利用入試(前期)	18
1	出願期間	19
2	募集・実施概要	19
3	選考方法	20
4	出願資格	20
5	出願書類	20
6	併願について	20
7	その他	20
V	一般・共通テスト併用型入試	21
1	出願条件	22
2	出願期間	22
3	大学入学共通テストの「地理歴史」と「公民」、 また、「理科」における第1解答科目と第2解答 科目の取扱いについて	22
4	募集・実施概要	23
5	出願資格	25
6	出願書類	25
7	併願について	26
8	合否判定について	26
9	その他	26
VI	大学入学共通テスト利用入試(後期)	27
1	出願期間	28
2	募集・実施概要	28
3	選考方法	29
4	出願資格	29
5	出願書類	29
6	併願について	29
7	その他	29
VII	共通事項	30
1	出願上の注意	31
2	入学検定料	31
3	インターネット出願について	32
4	出願書類の原本証明	34
5	受験票交付	35
6	受験上の配慮について	35
7	受験上の注意	36
8	試験場での注意事項	36
9	試験時間中の所持品の取扱いについて	36
10	不正行為について	37
11	試験問題の解答方法	38
12	合格者発表	38
13	入学手続	40
14	納入金	41
15	入学時納入金の一部猶予について	42
16	一般入試・英語4技能利用型一般入試の 成績開示について	43
	成績開示請求書	44
17	試験場への交通案内	45
18	奨学金制度について	49
19	要項記載内容の変更について	50
20	個人情報の取扱いについて	50

教育の理念とアドミッション・ポリシー(求める学生像)

西南学院は1916(大正5)年、米国南部バプテスト派の宣教師C.K.ドージャーによって創立されました。1949(昭和24)年には新制大学を開設し、今では幼稚園、保育所あわせて約1万人の学生・生徒・児童・園児が学ぶ総合学園に発展しました。

創立者の遺訓“Seinan, Be True to Christ”(西南よ、キリストに忠実なれ)は、建学の精神として受け継がれ、現在もキリスト教を基盤とした独自の教育を実践しながら、キリスト教的人間観、世界観に立ち、奉仕の精神をもって社会に貢献する人材を送り続けています。



西南学院創立者 C.K. ドージャー

神学部

神学科

教育の理念

神学部は、聖書やキリスト教思想・哲学・芸術を中心とする学びを通して、キリスト教精神の本質を究明するとともに、この精神を担い、日本、そして世界の精神文化の形成、倫理・道徳の向上、平和と福祉の促進に貢献する人間を養成するために、キリスト教界の指導者、教会の伝道者・牧師などの専門職業人、並びにキリスト教精神を基盤として社会に貢献する人を育成することを目的とする。

アドミッション・ポリシー

1. 求める学生像

神学科は、卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成・実施方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

[知識・技能]

高等学校で履修する主要教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識を有する者

[思考力・判断力・表現力等の能力]

知識・技能を活用し、課題を解決するために必要な思考、判断、表現等が出来る者

[目的意識・意欲]

①歴史的、人文・社会的、国際的な文化への関心のある者

②神学コースは、キリスト教界における指導的な役割(伝道者・牧師、宣教師、教会主事など)を明確な目標に置く者

③キリスト教人文学コースは、幅広い教養を身に付け、社会奉仕の精神を持つことを目指す者

2. 選抜方法

高等学校での学修の達成度をみるとともに、大学での学修に必要な基礎学力を有しているかを評価して判定する。

外国語学部

外国語学科

教育の理念

外国語学部は、外国語に関する学問的知識と実践的な運用能力の習得を基盤とし課題解決を目指す総合的

なコミュニケーション能力を身に付け、深い教養と広い知識を有する高いレベルの専門家として、言語・文学・文化の多様性を理解し、それらの価値観を尊重し、異なる背景を持つ人々と協調しながら、社会の諸課題の解決に取り組むことができる人材の養成を目的とする。

アドミッション・ポリシー

1. 求める学生像

外国語学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

〔知識・技能〕

- ①高等学校で履修する主要教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識、特に外国語の運用能力を有する者
- ②本学での学びの基礎となる、外国および自国の文化・社会に関する知識を有する者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

- ①知識・技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力を有する者
- ②日本語や英語で自分の考えを口頭や文章により適切に表現し、他者に対して的確に伝えることができる者

〔目的意識・意欲〕

- ①外国語や外国の文化・社会、国際社会に対する強い興味と関心を持ち、学部教育に対する高い学習意欲を有している者
- ②多様な言語・文化・価値観を有する人々と協働して主体的に学ぶ姿勢を有する者

2. 選抜方法

高等学校での学修の達成度をみるとともに、大学での学修に必要な基礎学力を有しているかを評価する。また、一般入試では英語の配点比率を高くし、外国語学科において専門知識を習得するための英語力を有しているかどうかも含めて判定する。

商学部

教育の理念

商学部は、建学の精神に基づいて、高い倫理観と深い思考力を備えたビジネス・パーソンの育成を目的とする。具体的には、キリスト教学・商学・会計学・経営

学・経営情報学の分野における高度な学術理論の教育と研究を通じて、経済社会に生起する問題の本質を正しく認識し、高度な倫理観に支えられた論理的な思考力をもって、新たな環境を積極的に創造する志の高いビジネス・パーソンを育成することを目的とする。

商学科

教育の理念

商学科は、商学と会計学の分野における高度な学術理論の教育と研究を通じて、商取引に関する正しい理解を深めさせる。モノとカネの効率的配分や円滑な流通を目的とする商学と企業成果の計算・公表を目的とする会計学について教育することで、問題設定能力とその解決能力を有するとともに、経済社会に柔軟に対応でき、かつ、高い倫理観と高度な専門知識を身に付けたビジネス・パーソンを育成することを目的とする。

アドミッション・ポリシー

1. 求める学生像

商学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

〔知識・技能〕

- ①高等学校で履修する主要教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識を有する者
- ②現代の経済・社会問題や企業等の経営課題に関する基礎的知識を有する者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

- ①課題解決に必要な論理的思考ができ、知識・技能を活用した判断・表現ができる能力を有する者
- ②多様な人々と協働するうえで必要となるコミュニケーション能力を有する者
- ③課題を主体的に発見し、チームで協働しながら、構想を実現させる能力を有する者

〔目的意識・意欲〕

- ①高度な倫理観に支えられた問題意識を持つ旺盛な知的好奇心のある者
- ②商学や会計学などの諸領域について広範かつ専門的な知識の学修を通じて、自らが立てた将来の目標の実現を図る志の高い知的柔軟性のある者

2. 選抜方法

高等学校での学修の達成度をみるとともに、大学での学修に必要な基礎学力を有しているかを評価して判定する。

経営学科

教育の理念

経営学科は、経営学と経営情報学の分野における高度な学術理論の教育と研究を通じて、企業経営に関する正しい理解を深めさせる。現代の経済活動の重要な一翼を担っている企業の経営について、思想・戦略・組織・ヒト・モノ・カネ・情報・国際・環境などの観点から多面的に教育することで、高度な倫理観・理解力・構想力・表現力及び対人関係形成能力を備えた優れたビジネス・パーソンを育成することを目的とする。

アドミッション・ポリシー

1. 求める学生像

経営学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

〔知識・技能〕

- ①高等学校で履修する主要教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識を有する者
- ②現代の経済・社会問題や企業等の経営課題に関する基礎的知識を有する者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

- ①課題解決に必要な論理的思考ができ、知識・技能を活用した判断・表現ができる能力を有する者
- ②多様な人々と協働するうえで必要となるコミュニケーション能力を有する者
- ③課題を主体的に発見し、チームで協働しながら、構想を実現させる能力を有する者

〔目的意識・意欲〕

- ①高度な倫理観に支えられた問題意識を持つ旺盛な知的好奇心のある者
- ②経営学や経営情報学などの諸領域について広範かつ専門的な知識の学修を通じて、自らが立てた将来の目標の実現を図る志の高い知的柔軟性のある者

2. 選抜方法

高等学校での学修の達成度をみるとともに、大学で

の学修に必要な基礎学力を有しているかを評価して判定する。

経済学部

教育の理念

経済学部は、経済学の知識と特有の思考法を基礎とした、現代社会を生き抜く能力を持つ人材を育成することを目的とする。具体的には、経済社会における重要問題の所在を自ら発見し、それに関して必要となる事項を自ら調べ、その結果を簡潔かつ明瞭に報告し、さらに問題に的確に対処できる能力を持つとともに、社会の変動を正確に理解し、その展開過程に積極的に参画できる人材を育成することを目的とする。

経済学科

教育の理念

経済学科は、経済学の理論体系、実証分析、政策分析、経済の歴史的分析及び現実経済の把握に関する諸分野の科目を有機的かつ総合的に教授し、日本と地域社会を中心とした経済社会の仕組みの構造と実態を理解させるとともに、データを科学的に分析し、先入観にとらわれない合理的結論を導き出す経済学的思考方法を鍛錬することによって、種々の経済社会問題に対する実践的解決法を見出す能力を有する人材を育成することを目的とする。

アドミッション・ポリシー

1. 求める学生像

経済学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

〔知識・技能〕

- ①高等学校で履修する主要教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識を有する者
- ②グローバル化された世界における新しい価値観を理解し、社会・経済・環境等の課題に取り組むために必要な基礎的知識や技能を有する者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

- ①知識・技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を有する者
- ②高等学校の国語で学んだ文章の読解力及び構成力と、数学で学んだ論理的な説明力を有する者
- ③多様な文化や価値観を受け入れ、地域社会でその人々と協働して課題解決に取り組む能力を有する者

〔目的意識・意欲〕

- ①経済問題・社会問題を分析する能力を学修するため、経済学科への入学を強く志望する者
- ②地域社会及び国内外で起こっている様々な問題に日頃より関心を持ち、経済学的な視点と思考方法を活用してその実践的解決を目指す意欲を持った者
- ③日本や世界の歴史と変化に強い関心を持ち、多様な文化や価値観を受け入れ、未来を展望する視点と思考方法を得ようとする者

2. 選抜方法

高等学校での学修の達成度をみるとともに、大学での学修に必要な基礎学力を有しているかどうかを評価して判定する。また、一般・共通テスト併用型入試では、可否判定に利用する科目として大学入学共通テストから必ず数学を選択するなど、経済学科において専門知識を修得するための数学的能力を有しているかどうかも評価する。

国際経済学科

教育の理念

国際経済学科は、先入観にとらわれない合理的な経済学的思考方法の研鑽に加えて、国際社会の変化と国際経済及びビジネスのグローバル化の諸現象と相互の関連性、並びにそこから派生する諸問題の分析手法と対処方法の考え方を教授し、歴史・伝統・習慣・文化・宗教等の異なる諸外国との交流に役立つ語学力を基礎とした幅広い国際感覚を養成することによって、社会の国際化に寄与しうる人材を育成することを目的とする。

アドミSSION・ポリシー

1. 求める学生像

国際経済学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を

備えた者を求める。

〔知識・技能〕

- ①高等学校で履修する主要教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識を有する者
- ②グローバル化された世界における新しい価値観を理解し、社会・経済・環境等の課題に取り組むために必要な基礎的知識や技能を有する者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

- ①知識・技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を有する者
- ②高等学校の国語で学んだ文章構成力と、英語で学んだ読解力及びコミュニケーション能力を有する者
- ③多様な文化や価値観を受け入れ、国際社会でその人々と協働して課題解決に取り組む能力を有する者

〔目的意識・意欲〕

- ①国際問題・経済問題を分析する能力を学修するため、国際経済学科への入学を強く志望する者
- ②国際社会で起こっている様々な問題に日頃より関心を持ち、経済学的な思考方法と外国語によるコミュニケーション能力を活用してその実践的解決を目指す意欲を持った者
- ③日本や世界の歴史・伝統・文化を深く理解し、多様な価値観を受け入れ、海外経験を通じて国際的な教養を身に付けたいと強く望む者

2. 選抜方法

高等学校での学修の達成度をみるとともに、大学での学修に必要な基礎学力を有しているかどうかを評価して判定する。また、一般・共通テスト併用型入試では、可否判定に利用する科目として一般入試から必ず英語を選択するなど、国際経済学科において専門知識を修得するための語学力を有しているかどうかも評価する。

法学部

教育の理念

法学部は、法学及び政治学の専門学習を基礎に、多様な価値観の理解と、批判的思惟の力を育み、変容する現代社会の秩序構成に寄与できる識見を養うことを目的とする。

法律学科

教育の理念

法律学科は、法学及び政治学の専門学智を修め、伶俐な識見を養うとともに、多様な価値観への理解を促し、公共の精神の涵養に努め、変容する現代社会に対する批判的思考力を育み、多方面にわたる社会活動に貢献できる人格の育成を図ることを目的とする。

アドミッション・ポリシー

1. 求める学生像

法律学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備え、かつ、大学での学修に必要な基礎学力を有している者を求める。

〔知識・技能〕

高等学校で履修する主要教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識を有する者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

①知識・技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を有する者

②法学・政治学の専門学智、多様な価値観の理解、及び批判的思惟の力を修得できる学習力を有する者

③現代社会の動態をみつめ、あらたな秩序形成に寄与できる識見を修得できる学習力を有する者

〔目的意識・意欲〕

多方面にわたる社会活動に貢献することに意欲的な者

2. 選抜方法

高等学校での学修の達成度をみるとともに、大学での学修に必要な基礎学力を有しているかを評価して判定する。また、一般・共通テスト併用型入試では、合否判定に利用する科目として一般入試から必ず英語を、大学入学共通テストから数学を採用するなど、法律学科において専門知識を修得するための語学力及び数学的思考力を有しているかも併せて評価する。

国際関係法学科

教育の理念

国際関係法学科は、社会の国際化に起因する諸現象を法的・政治的観点から学術的に深く掘り下げて理

解しうる識見を養い、普遍的な視野と共生の精神の涵養に努め、多様な活動の場において国際社会の課題に取り組み、異文化交流に貢献できる人格の育成を図ることを目的とする。

アドミッション・ポリシー

1. 求める学生像

国際関係法学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備え、かつ、大学での学修に必要な基礎学力を有している者を求める。

〔知識・技能〕

高等学校で履修する主要教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識を有する者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

①知識・技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を有する者

②法学・政治学の専門学智、多様な価値観の理解、及び批判的思惟の力を修得できる学習力を有する者

③変容する国際社会の秩序形成に寄与できる識見及び国際化に起因する諸現象を法的・政治的観点から学術的に深く掘り下げて理解しうる識見を修得できる学習力を有する者

〔目的意識・意欲〕

多様な文化を受容し、異文化交流に貢献することに意欲的な者

2. 選抜方法

高等学校での学修の達成度をみるとともに、大学での学修に必要な基礎学力を有しているかを評価して判定する。また、一般・共通テスト併用型入試では、合否判定に利用する科目として一般入試から必ず英語を、大学入学共通テストから数学を採用するなど、国際関係法学科において専門知識を修得するための語学力及び数学的思考力を有しているかも併せて評価する。

人間科学部

教育の理念

人間科学部は、キリスト教主義による人間教育の理念に基づいて、幅広く高い教養と人間に関する諸分野の学術的成果を習得させることによって、人間の生涯に

亘る成長と発達についての深い理解、他者を受容し共感する能力、ならびに地域社会、わが国と世界についての主体的思考力と総合的な判断力をもった個人を育成するとともに、とりわけ教育、保育、福祉、心理の各分野において優れた働き手として貢献しうる専門家を養成することを目的とする。

児童教育学科

教育の理念

児童教育学科は、キリスト教主義による人間教育の理念に基づいて教育を行い、教育・保育の分野に関する専門的知識と技能の習得を通じて、これらの分野の専門家である保育士、幼稚園教諭、小学校教諭などを養成するとともに、これらの専門的知識と技能を活かして社会に貢献しうる人間を育成することを目的とする。

アドミッション・ポリシー

1. 求める学生像

児童教育学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

〔知識・技能〕

- ①高等学校で履修する教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識・技能を有する者
- ②自分をとりまく諸世界（人間・社会・自然など）について学ぶことに関心を持ち、それらに対する基礎的知識・技能を有する者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

- ①知識・技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を有する者
- ②保育・教育活動に幅広く関わる内容への基本的な学習能力を有する者
- ③事象を客観的に観察し、事実に基づく論理・判断を適切に表現する能力を有する者

〔目的意識・意欲〕

- ①子どもの保育・教育に関心があり、将来、保育・教育の現場で活動することに意欲的な者
- ②社会性、規範意識があり、人や社会に関わることに意欲的な者
- ③多様な価値観・文化背景を理解し、高い協働性を有する者

2. 選抜方法

高等学校での学修の達成度をみるとともに、大学での学修に必要な基礎学力を有しているかを評価して判定する。また、一般・共通テスト併用型入試では、合否判定に利用する科目として、大学入学共通テストから必ず数学または理科を採用することなど、児童教育学科において専門知識を修得するための理数的能力を有しているかについても併せて評価する。

社会福祉学科

教育の理念

社会福祉学科は、キリスト教主義による人間教育の理念に基づいて教育を行ない、社会福祉の分野に関する専門的知識と技能の習得を通じて、これらの分野の専門家である社会福祉士、精神保健福祉士、保育士などを養成するとともに、これらの専門的知識と技能を生かして社会に貢献しうる人間を育成することを目的とする。

アドミッション・ポリシー

1. 求める学生像

社会福祉学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

〔知識・技能〕

- ①高等学校で履修する主要教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識を有する者
- ②人間とその社会の仕組みについての基礎知識を学んできた者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

- ①知識・技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を有する者
- ②地域や社会に参画する能力を有し、倫理規範を備えた者

〔目的意識・意欲〕

- ①人と環境について学ぶことに関心を持ち、多様な人々の価値観を尊重し、社会支援のあり方を探求する意思を有する者
- ②将来、社会に貢献する意欲をもち、特に社会福祉分野に自らの課題を見出そうとする者

2. 選抜方法

高等学校での学修の達成度をみるとともに、大学での学修に必要な基礎学力を有しているかを評価して判定する。

心理学科

教育の理念

心理学科は、心理学の分野に関する専門的知識と技能の習得を通じて、様々な事態において人の心を科学的に調査及び分析できる専門的な知識技術をもつ人材を養成するとともに、人間関係調整能力等をもち、応用力を備えた人材を育成し、グローバルな視点から社会に貢献しうる人間を育成することを目的とする。

アドミッション・ポリシー

1. 求める学生像

心理学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

〔知識・技能〕

高等学校で履修する主要教科・科目の内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有する者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

心理学の学びに必要な理解力、思考力、判断力、表現力等を有する者

〔目的意識・意欲〕

- ①社会及び人間について学ぶことに興味を持つ者
- ②他者と協力して課題を発見し、解決することに意欲を持つ者
- ③心理学の知識を活かして社会に貢献することに意欲を持つ者

2. 選抜方法

高等学校での学修の達成度をみるとともに、大学での学修に必要な基礎学力を有しているかを評価して判定する。また、一般・共通テスト併用型入試では、大学入学共通テストの数学または理科の得点を可否判定に利用し、心理学科において専門知識を修得するための理数的能力を有しているかについても併せて評価する。

国際文化学部

国際文化学科

教育の理念

国際文化学部は、古今東西に存在する多様な文化を、地域文化、比較文化及び表象文化の視点から歴史的・総合的にとらえ、地域と世界、文化と芸術に関する幅広い教養と専門的知識・技能を身につけることによって、地域社会及び国内外の諸課題の解決に主体的に参画、貢献できる人物を育成することを目的とする。

アドミッション・ポリシー

1. 求める学生像

国際文化学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

〔知識・技能〕

- ①高等学校卒業に相当する幅広い教養と基礎的な英語力を身につけている者
- ②本学科における専門的かつ学際的な学びを実現するために必要な、歴史、文化、社会等についての基礎知識を持つ者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

- ①世界のさまざまな文化事象に関心を持ち、問題を発見し、解決するための思考力と判断力を持つ者
- ②自らの考えを他者へ発信するために必要な表現力を持つ者

〔目的意識・意欲〕

文化の多様性を理解しつつ、異文化間の交流と新たな文化の創造に積極的に関与する意思をもち、他者と協働する意欲を持つ者

2. 選抜方法

高等学校での教科・科目における学修の達成度をみるとともに、大学での学修に必要な「知識・技能」「目的意識・意欲」「思考力・判断力・表現力等の能力」を有しているかを評価して判定する。

Ⅱ

一般入試

[参照ページ]

1

入学試験要項熟読

P.9～12

受験に関する基本的な事項を確認してください。

2

出 願（インターネット）

P.31～34

1. 出願書類の準備
2. インターネット上で出願登録
3. 入学検定料の納入
4. 顔写真のアップロード
5. 出願書類の郵送

3

受験票印刷

P.35

インターネット出願システムの出願確認画面より
受験票をダウンロードし印刷してください。
受験学部・学科および座席番号、受験番号、
選択科目、試験地を確認してください。

4

受 験

P.35～38
P.45～48

当日持参するもの等を確認してください。

5

合格者発表

P.38～39

本学構内に合格者の受験番号を掲示します。
また、本学ホームページ上でWeb合否照会が可能です。

6

入 学 手 続

P.40

合格者には合格発表日の朝、合格通知とあわせて
入学手続き書類を発送します。

入 学 手 続 完 了

1

入試日程

試験日程		分 野	学 部	学 科
A 日程	2月5日(水)	人 文 科 学	神 学 部	神 学 科
			外 国 語 学 部	外 国 語 学 科
			国 際 文 化 学 部	国 際 文 化 学 科
	2月6日(木)	人 間 科 学	人 間 科 学 部	児 童 教 育 学 科
				社 会 福 祉 学 科
				心 理 学 科
	2月7日(金)	社 会 科 学	商 学 部	商 学 科
				経 営 学 科
			経 済 学 部	経 済 学 科
				国 際 経 済 学 科
法 学 部				法 律 学 科
			国 際 関 係 法 学 科	
F 日程	2月8日(土)		全 学 部	全 学 科

2

出願期間

インターネット出願期間	入学検定料納入期間	出願書類送付期間
2025年1月6日(月)9時00分～ 1月21日(火)23時00分	2025年1月6日(月)9時00分～ 1月21日(火)23時59分	2025年1月6日(月)～ 1月21日(火)【消印有効】

※出願書類送付期間最終日に限り、窓口持参を認めます。

持参場所：大学3号館2階入試課

時間：8：45～17：00

3

実施概要

教 科		科 目(出題範囲)	配 点	時 間	
国 語		現代の国語、言語文化、論理国語、古典探究(いずれも漢文を除く)	100点	70分	
外 国 語		英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	100点	70分	
			150点※		
選 択 科 目	地 理 歴 史	「日本史探究」「世界史探究」「地理総合、地理探究」	5 科目から 1 科目	100点	70分
	公 民	「政治・経済」			
	数 学	「数学【数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学B(数列)、数学C(ベクトル)】」			

※配点の150点満点は、A・F両日程の外国語学部に適用します。

【旧教育課程履修者への経過措置について】

2025年度一般入試(2025年2月実施)志願者のうち、旧教育課程履修者等*に対する経過措置として、旧教育課程履修者に不利にならないように配慮した出題を行います。

※「旧教育課程履修者等」とは、平成21年3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程を履修した者など、高等学校(中等教育学校の後期課程並びに特別支援学校の高等部を含む。)に2022年4月に入学し、平成30年告示の学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、2025年3月に卒業見込みの者以外の者を指します。

4 時間割・スケジュール

試験地	開場・集合時間	試験時間割				合格者発表	入学手続
		I	II	昼食	III		
本学 広島 山口 北九州 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島 東京 大阪 (東京、大阪は 2月8日のみ)	午前9時から試験場への入場を開始します。 受験生は午前9時40分までに座席番号の席に着席すること。 遅刻者は必ず試験場入口担当者の指示を受けること。	国語 (70分) 10:00 } 11:10	選択科目 (70分) 11:50 } 13:00	昼食 13:00 } 14:00 (14時までに着席すること)	外国語 (70分) 14:20 } 15:30	2月21日(金) (午前10時本学構内に合格者受験番号を掲示) (午前11時より、本学HPで合否結果を確認可能)	2月28日(金)午後3時までに入学時納入金を一括納入すること。 ただし、分割納入を希望する場合は、第一次納入金として入学申込金(入学金相当額)を2月28日(金)午後3時まで、第二次納入金(授業料等納入金)を3月24日(月)午後3時までに納入すること。

5 募集人員

学部	学科	入学定員	一般選抜					学校推薦型選抜／総合型選抜				
			一般入試	英語4技能利用型一般入試	大学入学共通テスト利用入試		一般・共通テスト併用型入試	指定校推薦	学部独自指定校推薦	西南学院高校推薦	西南女学院高校推薦	総合型入試
					前期	後期						
神学部	神学科	10名	4名	1名				1名	2名	1名		1名
外国語学部	外国語学科	300名	95名	20名	20名	10名	15名	15名	80名	12名	3名	30名
商学部	商学科	180名	75名	7名	7名	3名	7名	25名	42名	6名	1名	7名
	経営学科	180名	75名	7名	7名	3名	7名	25名	42名	6名	1名	7名
経済学部	経済学科	240名	120名	6名	15名	8名	13名	25名	30名	10名	1名	12名
	国際経済学科	120名	46名	6名	10名	5名	6名	15名	18名	5名	1名	8名
法学部	法律学科	315名	150名	8名	10名	6名	15名	33名	60名	20名	1名	12名
	国際関係法学科	95名	31名	6名	3名	3名	5名	10名	23名	7名	1名	6名
人間科学部	児童教育学科	100名	41名	4名	5名	5名	5名	15名	12名	7名	1名	5名
	社会福祉学科	115名	50名	4名	8名	3名	3名	10名	20名	10名	2名	5名
	心理学科	120名	60名	4名	6名	2名	4名	10名	14名	4名	1名	15名
国際文化学部	国際文化学科	180名	83名	5名	10名	3名	10名	20名	26名	12名	1名	10名
合 計		1,955名	830名	78名	101名	51名	90名	204名	369名	100名	14名	118名

※各選抜制度の募集人員は、当該程度とします。

※上記の他に帰国生入試、外国人入試、国際バカロレア入試で若干名を募集します。

出願資格および証明書類は次のとおりです。

	出願資格	証明書類
1	高等学校(特別支援学校の高等部を含む)又は中等教育学校を卒業した者、又は2025年3月31日までに卒業見込みの者	調査書※1 出身学校長が作成したもの(開封無効)
2	高等専門学校の第3学年を修了した者、又は2025年3月31日までに修了見込みの者	第3学年修了(見込)証明書または、卒業証明書
3	外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、又は2025年3月31日までに修了見込みの者	卒業(見込)証明書または、卒業証書の写し、在学全期間の成績証明書※2、3
4	外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者、又は2025年3月31日までに合格見込みの者※4	合格(見込)証明書または、修了(見込)証明書
5	文部科学大臣が高等学校と同等と認定した在外教育施設の課程を修了した者、又は2025年3月31日までに修了見込みの者	修了(卒業)又は修了(卒業)見込みの証明書
6	専修学校の高等課程を修了した者、又は2025年3月31日までに修了見込みの者	卒業(見込)証明書または、修了(見込)証明書
7	国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCE Aレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格を保有する者	資格証書
8	国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia)の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者、又は2025年3月31日までに修了見込みの者	修了(見込)証明書
9	その他文部科学大臣の指定した者(旧制諸学校出身者等)	卒業(修了)証明書またはこれに準ずるもの
10	高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定合格者)に合格した者、又は2025年3月31日までに合格見込みの者	合格(見込)成績証明書(開封無効)(合格証明書は不可)※5
11	本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者、又は2025年3月までにこれに該当する見込みの者※4	本学が指定したもの※6

※1 出身学校において、文部科学省所定の様式により**2024年10月1日以降**に作成・厳封したものを1通提出してください。廃校、被災などによって調査書の交付が受けられない場合は、調査書が発行できない理由を明記した書類(任意の書式)及び卒業証明書(原本)を提出してください。

※2 外国と日本の高等学校に在学していた場合は、外国の高等学校における在学全期間の成績証明書と、日本の高等学校の調査書を提出してください。

※3 外国の高等学校に在学した場合でも、日本の高等学校の全課程を修了した者は、日本の高等学校の調査書のみ提出してください。

※4 出願資格4、11は2025年3月31日までに満18歳に達することを要します。

※5 免除科目、免除見込科目がある場合、その科目の「単位修得(見込)証明書」(履修した高等学校で発行する証明書で、科目ごとの修得単位数が記載されたもの)は提出不要です。

※6 出願資格11での受験を希望する者は、2024年11月末までに入試課に申請してください。

出願資格を証明する書類

上記[6]で該当する出願資格を確認し、その証明書類を提出してください。

※P.31共通事項「1 出願上の注意」を確認のうえ出願してください。

8 併願について

試験日程		分 野	学 部	学 科	併願の取扱い	
A 日程	2月5日(水)	人 文 科 学	神 学 部	神 学 科	試 験 日 内 最 大 3 学 科	全 日 程 で 合 計 最 大 10 学 科
			外 国 語 学 部	外 国 語 学 科		
			国 際 文 化 学 部	国 際 文 化 学 科		
	2月6日(木)	人 間 科 学	人 間 科 学 部	児 童 教 育 学 科	試 験 日 内 最 大 3 学 科	
				社 会 福 祉 学 科		
				心 理 学 科		
	2月7日(金)	社 会 科 学	商 学 部	商 学 科	試 験 日 内 最 大 6 学 科	
				経 営 学 科		
			経 済 学 部	経 済 学 科		
				国 際 経 済 学 科		
			法 学 部	法 律 学 科		
				国 際 関 係 法 学 科		
F 日程	2月8日(土)		全 学 部	全 学 科	試 験 日 内 最 大 6 学 科	

1. A 日程における併願について

- ・ A 日程においては試験日内で最大3～6学科までの出願が可能です。
- ・ 同一試験日内では、1試験日の受験で複数学部・学科の可否が判定されます。

2. F 日程における併願について

- ・ F 日程においては全学科から選択して最大6学科までの出願が可能です。

3. A 日程と F 日程の併願について

- ・ A 日程と F 日程の両日出願においては、同一学科への重複出願が可能です。
- ・ A 日程と F 日程合わせて最大10学科までの出願が可能です。

9 合否判定について

1. 合否判定については、A・F両日程において得点調整(選択科目間、試験日間)を行ったうえで共通基準により判定します。

すべての学部・学科において、同一試験日における選択科目間に一定の平均点差が生じた場合は、平均値補正法による選択科目間の得点調整を行い、次に各試験日の受験者平均点に一定の差が生じた場合は科目ごとに得点調整を行ったうえで、一括して合否判定を行います。A日程とF日程の両方で同じ学科を受験した場合は、いずれか総合点の高い方で合否判定を行います。

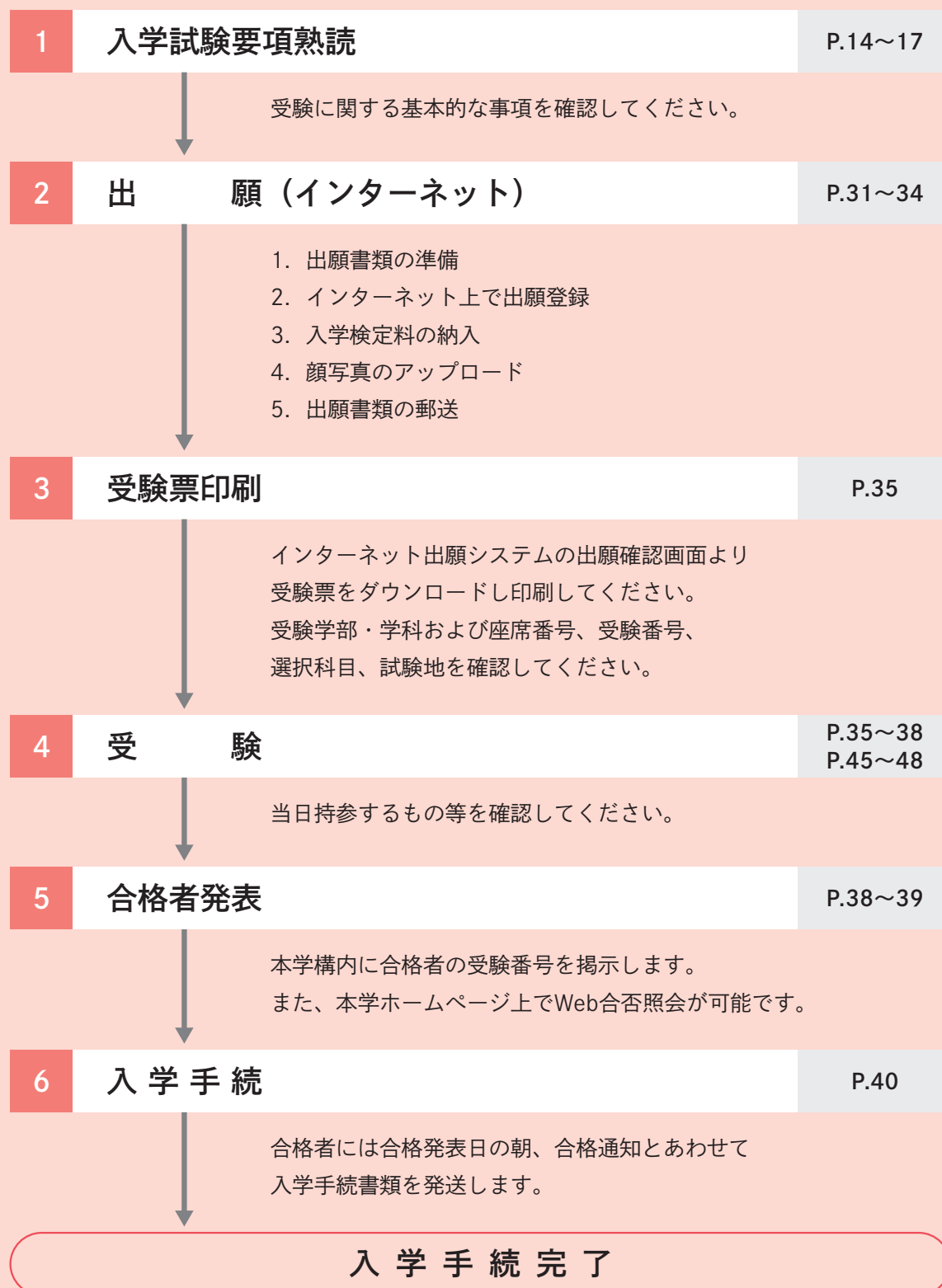
2. 3教科3科目すべてを受験した場合のみ合否判定を行います。1科目でも受験しなかった場合は合否判定の対象となりません。

10 その他

入学検定料、インターネット出願、合格発表等についてはP.30以降の「Ⅶ共通事項」をご確認ください。

英語 4 技能利用型一般入試

[参照ページ]



1 入試日程

試験日程		分 野	学 部	学 科
A日程	2月5日(水)	人 文 科 学	神 学 部	神 学 科
			外 国 語 学 部	外 国 語 学 科
			国 際 文 化 学 部	国 際 文 化 学 科
	2月6日(木)	人 間 科 学	人 間 科 学 部	児 童 教 育 学 科
				社 会 福 祉 学 科
				心 理 学 科
	2月7日(金)	社 会 科 学	商 学 部	商 学 科
			経 済 学 部	経 営 学 科
				経 済 学 科
				国 際 経 済 学 科
法 学 部			法 律 学 科	
			国 際 関 係 法 学 科	
F日程	2月8日(土)		全 学 部	全 学 科

2 出願期間

インターネット出願期間	入学検定料納入期間	出願書類送付期間
2025年1月6日(月)9時00分～ 1月21日(火)23時00分	2025年1月6日(月)9時00分～ 1月21日(火)23時59分	2025年1月6日(月)～ 1月21日(火)【消印有効】

※出願書類送付期間最終日に限り、窓口持参を認めます。

持参場所：大学3号館2階入試課

時間：8:45～17:00

3 募集・実施概要

学部	学科	募集人員	試験種別	教科	科目(出題範囲)	配点	総点	加算
神 学 部	神 学 科	1名	本学 一般入試 (※該当する試験日) に受験すること)	国 語	現代の国語、言語文化、 論理国語、古典探究 (いずれも漢文を除く)	100	200	※2
外国語学部	外国語学科	20名						※2
商 学 部	商 学 科	7名						※3
	経 営 学 科	7名						※3
経 済 学 部	経 済 学 科	6名		地理歴史 公民学	「日本史探究」「世界史探究」 「地理総合、地理探究」「政治・経済」「数学 【数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学B(数列)、数学C(ベクトル)】」 のうちから1科目選択	100		※2
	国際経済学科	6名						※3
法 学 部	法 律 学 科	8名						※2
	国際関係法学科	6名						※2
人間科学部	児童教育学科	4名						※2
	社会福祉学科	4名						※2
	心 理 学 科	4名	※1					
国際文化学部	国際文化学科	5名	※2					
合計		78名						

注) 英語4技能資格・検定試験において、本学が定める加算レベルのスコアを満たす者には2科目の合計点に以下の点数を加算します。

●加算レベル1 ※1=20点加算、※2=30点加算、※3=40点加算

●加算レベル2 ※1=40点加算、※2=60点加算、※3=80点加算

【旧教育課程履修者への経過措置について】

2025年度英語4技能利用型一般入試(2025年2月実施)志願者のうち、旧教育課程履修者等*に対する経過措置として、旧教育課程履修者に不利にならないように配慮した出題を行います。

※「旧教育課程履修者等」とは、平成21年3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程を履修した者など、高等学校(中等教育学校の後期課程並びに特別支援学校の高等部を含む。)に2022年4月に入学し、平成30年告示の学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、2025年3月に卒業見込みの者以外の者を指します。

4 時間割・スケジュール

試験地	開場・集合時間	試験時間割		合格者発表	入学手続
		I	II		
本学 広島 山口 北九州 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島 東京 大阪 (東京、大阪は 2月8日のみ)	午前9時から試験場への入場を開始します。 受験生は午前9時40分までに座席番号の席に着席すること。 遅刻者は必ず試験場入口担当者の指示を受けること。	国語 (70分) 10:00 } 11:10	選択科目 (70分) 11:50 } 13:00	2月21日(金) (午前10時本学構内に合格者受験番号を掲示) (午前11時より、本学HPで合否結果を確認可能)	2月28日(金)午後3時までに入学時納入金を一括納入すること。 ただし、分割納入を希望する場合は、第一次納入金として入学申込金(入学相当額)を2月28日(金)午後3時まで、第二次納入金(授業料等納入金)を3月24日(月)午後3時までに納入すること。

※同日に一般入試と併願する場合は、一般入試と同じ時間割になります。

5 選考方法

本学一般入試(A日程、F日程)で該当する試験日に国語及び選択科目を受験し、その得点及び加算レベルに応じた加算点の合計点で合否を判定します。

6 出願資格

①出願資格(一般選抜共通)(P.11 6 参照)を満たす者。

②以下の資格・検定試験(英語4技能テスト)において総合点および各技能の基準以上のスコアを取得した者。

試験名称	総合点の基準スコア	各技能の基準スコア			
		Reading	Listening	Speaking	Writing
ケンブリッジ英語検定	PET(140)	120	120	120	120
実用英語技能検定	CSEスコア 1950	470	470	470	470
GTEC(official scoreに限る)	930	220	220	220	220
IELTS	4.0	3.5	3.5	3.5	3.5
TEAP(R/L+W/S)	225	50	50	50	50
TEAP CBT	420	100	100	100	100
TOEFL iBT®	42	10	10	10	10
TOEIC® L&R/S&W(IPテストは除く)	790	225	275	130	110
		L&R 550		S&W 240	

(注1)2023年2月1日以降に受験したテストを有効とします。なお、実用英語技能検定においては、二次試験日を受験日とします。

(注2)総合点の基準スコアだけでなく、各技能の基準スコア(TOEIC®L&R/S&Wは総合基準スコア及びReading・Listening・Speaking・Writing・L&R・S&Wのすべてのスコア)も基準を満たしていなければなりません。

(注3)原則として異なる実施回の各技能スコアを組み合わせることはできません。同一実施回のスコアのみ有効とします。

※実用英語技能検定の一次試験免除者については、二次試験受験時に申請した一次試験受験回のスコアと、二次試験のスコアを組み合わせることは可とします。

※TOEIC® L&RとTOEIC® S&Wは異なる実施回のスコアを組み合わせることは可とします(LとR、SとWはそれぞれ同一実施回のスコアのみ有効)。

(注4)実用英語技能検定は、英検(従来型)、英検S-CBT、英検S-Interviewを含みます。

(注5)IELTSはCDIを含みます。ただし、アカデミック・モジュールに限りません。

III

英語4技能利用型一般入試

7 出願書類

①出願資格を証明する書類(P.11 6 参照)

②以下の英語4技能テストの証明書類

試験名称	証明書類
ケンブリッジ英語検定	認定証(Certificate)または結果ステートメント(Statement of Results)の原本
実用英語技能検定	合格証明書の原本 または CSEスコア証明書の原本
GTEC (official scoreに限る)	OFFICIAL SCORE CERTIFICATEの原本
IELTS	成績証明書(Test Report Form)のコピーを出願書類と一緒に本学に送付し、あわせて成績証明書(Test Report Form)の原本をテスト機関から直接本学に送付されるように手配してください。送付先の担当部署名は【入試課】、送付先の受け取り方法は【原本郵送】。 ※電子送信システム(STED RO)では受取りを行っておりません。
TEAP(R/L+W/S)	OFFICIAL SCORE REPORT(成績表)の原本
TEAP CBT	OFFICIAL SCORE REPORT(成績表)の原本
TOEFL iBT®	Test Taker Score Reportのコピーを出願書類と一緒に本学に送付し、あわせて必ずOfficial Score Reports (Institutional Score Report)をテスト機関から直接本学に送付されるように手配してください。本学のInstitution (DI) CodeはB668です。
TOEIC® L&R/S&W(IPテストは除く)	Official Score Certificate(公式認定証)の原本またはOfficial Score Certificate(デジタル公式認定証)のコピー

※提出された書類は原則として返却いたしません。あらかじめご了承ください。

※複数の資格・検定試験で基準スコアを満たす場合、提出書類は1種類のみご提出ください。

※P.31共通事項「1 出願上の注意」を確認のうえ出願してください。

※証明書は、原則原本を提出してください。原本を提出できない場合は、「原本からの正しい複製(コピー)」であることが出身高等学校によって証明されたものを提出してください。その際は、「原本と相違ないことを証明する。」と明記のうえ、出身高等学校長の署名(ゴム印でも可)および学校長印を押印したものを提出してください。出身(在籍)学校で原本証明できない場合はP.34をご参照ください。

8 得点加算について

表1のスコアを満たす場合は、国語と選択科目の合計点に表2の点数を加算します。

(表1)

試験名称	加算レベル	総合点の基準スコア	各技能の基準スコア			
			Reading	Listening	Speaking	Writing
ケンブリッジ英語検定	加算レベル1	FCE(160)	140	140	140	140
	加算レベル2	CAE(180)	160	160	160	160
実用英語技能検定	加算レベル1	CSEスコア 2300	520	520	520	520
	加算レベル2	CSEスコア 2600	610	610	610	610
GTEC (official scoreに限る)	加算レベル1	1180	260	260	260	260
	加算レベル2	1350	320	320	320	320
IELTS	加算レベル1	5.5	4.5	4.5	4.5	4.5
	加算レベル2	7.0	6.0	6.0	6.0	6.0
TEAP(R/L+W/S)	加算レベル1	309	70	70	70	70
	加算レベル2	375	85	85	85	85
TEAP CBT	加算レベル1	600	130	130	130	130
	加算レベル2	800	180	180	180	180
TOEFL iBT®	加算レベル1	72	15	15	15	15
	加算レベル2	95	20	20	20	20
TOEIC® L&R / S&W (IPテストは除く)	加算レベル1	1095	325	375	160	140
			L&R 785		S&W 310	
	加算レベル2	1305	L&R 945		S&W 360	

(注1)2023年2月1日以降に受験したテストを有効とします。なお、実用英語技能検定においては、二次試験日を受験日とします。

(注2)総合点の基準スコアだけでなく、各技能の基準スコア(TOEIC®L&R/S&Wは総合基準スコア及びReading・Listening・Speaking・Writing・L&R・S&Wのすべてのスコア)も基準を満たしていなければなりません。

(注3)原則として異なる実施回の各技能スコアを組み合わせることはできません。同一実施回のスコアのみ有効とします。

※実用英語技能検定の一次試験免除者については、二次試験受験時に申請した一次試験受験回のスコアと、二次試験のスコアを組み合わせることは可とします。

※TOEIC®L&RとTOEIC®S&Wは異なる実施回のスコアを組み合わせることは可とします(LとR、SとWはそれぞれ同一実施回のスコアのみ有効)。

(注4)実用英語技能検定は、英検(従来型)、英検S-CBT、英検S-Interviewを含みます。

(注5)IELTSはCDIを含みます。ただし、アカデミック・モジュールに限りです。

(表2)

学部	学科	加算レベル1	加算レベル2
神 学 部	神 学 科	30点	60点
外国語学部	外国語学科	30点	60点
商 学 部	商 学 科	40点	80点
	経 営 学 科	40点	80点
経 済 学 部	経 済 学 科	30点	60点
	国際経済学科	40点	80点

学部	学科	加算レベル1	加算レベル2
法 学 部	法 律 学 科	30点	60点
	国際関係法学科	30点	60点
人間科学部	児童教育学科	30点	60点
	社会福祉学科	30点	60点
	心 理 学 科	20点	40点
国際文化学部	国際文化学科	30点	60点

9 併願について

試験日程	分野	学部	学科	併願の取扱い	
A 日程	2月5日(水)	人文学部	神学部	神学科	試験日内 最大3学科
			外国語学部	外国語学科	
			国際文化学部	国際文化学科	
	2月6日(木)	人間科学部	人間科学部	児童教育学科	試験日内 最大3学科
				社会福祉学科	
				心理学科	
	2月7日(金)	社会科学部	商学部	商学科	試験日内 最大6学科
				経営学科	
			経済学部	経済学科	
				国際経済学科	
			法学部	法律学科	
				国際関係法学科	
F 日程	2月8日(土)	全学部	全学科	試験日内 最大6学科	全日程で 合計 最大10学科

- A 日程における併願について
 - A 日程においては試験日内で最大3～6学科までの出願が可能です。
 - 同一試験日内では、1試験日の受験で複数学部・学科の合否が判定されます。
- F 日程における併願について
 - F 日程においては全学科から選択して最大6学科までの出願が可能です。
- A 日程と F 日程の併願について
 - A 日程と F 日程の両日出願においては、同一学科への重複出願が可能です。
 - A 日程と F 日程合わせて最大10学科までの出願が可能です。

10 合否判定について

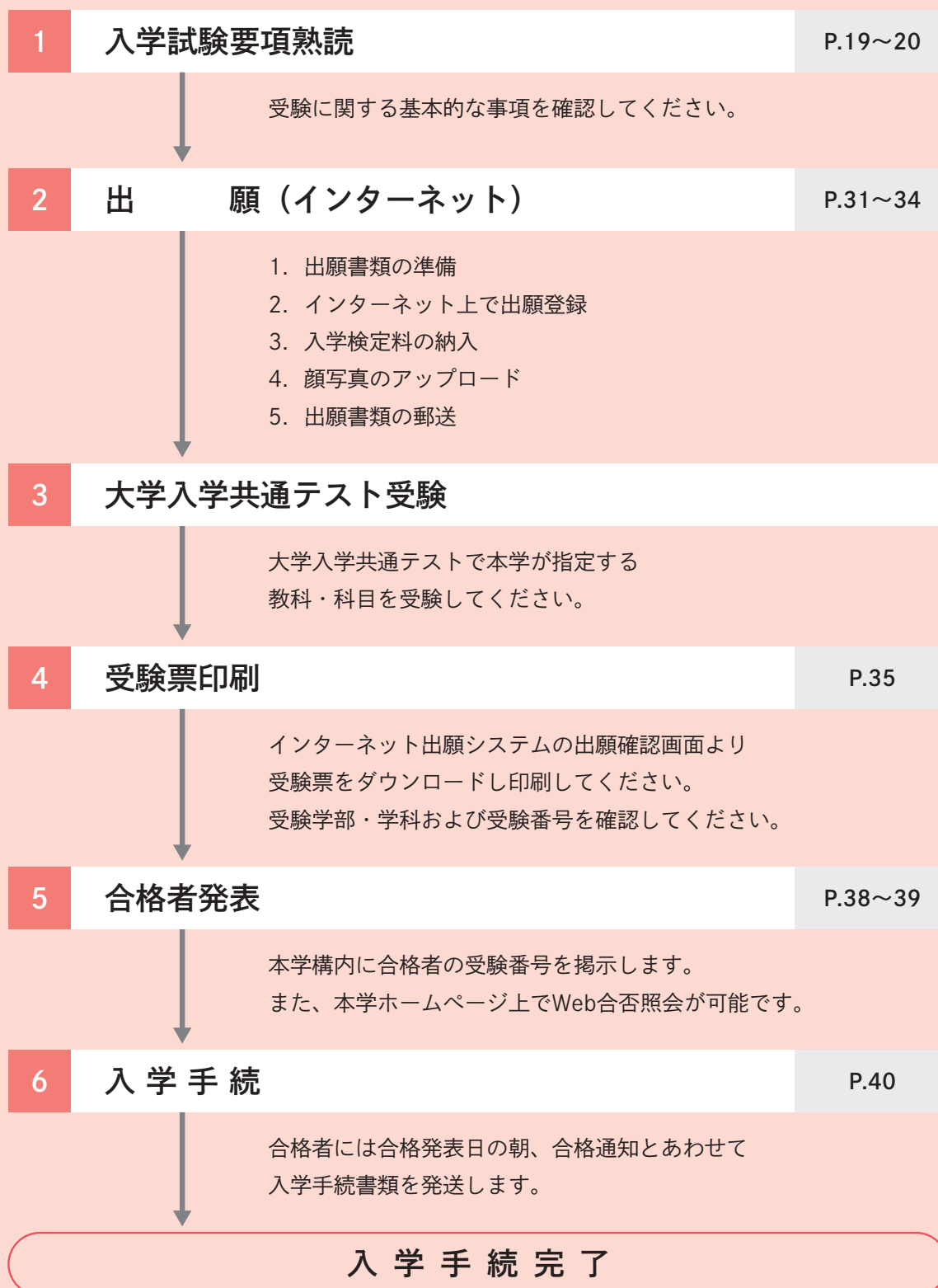
- 合否判定については、A・F 両日程において得点調整(選択科目間、試験日間)を行ったうえで共通基準により判定します。
すべての学部・学科において、同一試験日における選択科目間に一定の平均点差が生じた場合は、平均値補正法による選択科目間の得点調整を行い、次に各試験日の受験者平均点に一定の差が生じた場合は科目ごとに得点調整を行ったうえで、一括して合否判定を行います。A 日程と F 日程の両方で同じ学科を受験した場合は、いずれか総合点の高い方で合否判定を行います。
- 国語および選択科目の2科目を受験した場合のみ合否判定を行います。いずれか1科目を受験しなかった場合は合否判定の対象となりません。

11 その他

入学検定料、インターネット出願、合格発表等についてはP.30以降の「Ⅶ共通事項」をご確認ください。

大学入学共通テスト利用入試【前期】

〔参照ページ〕



インターネット出願期間	入学検定料納入期間	出願書類送付期間
2025年 1 月 6 日 (月) 9 時00分～ 1 月17 日 (金) 23 時00分	2025年 1 月 6 日 (月) 9 時00分～ 1 月17 日 (金) 23 時59分	2025年 1 月 6 日 (月)～ 1 月17 日 (金)【消印有効】

※出願書類送付期間最終日に限り、窓口持参を認めます。

持参場所：大学 3 号館 2 階入試課

時間：8：45～17：00

学部	学科	募集人員	教科	科目	旧教育課程科目	採用科目数	配点	総点	
外国語学部	外国語学科	20名	国語	「国語」			200	600	
			外国語	「英語」「フランス語」		1科目	200		
			地理歴史	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「地理総合、地理探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」「(地理総合／歴史総合／公共)は2出題範囲を選択解答すること」	「旧日本史B」「旧世界史B」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」	1科目※	100		
			数学	「数学I、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	「旧数学I・旧数学A」「旧数学Ⅱ・旧数学B」				
			理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」「(物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎)は2出題範囲を選択解答すること」		1科目※	100		
商学部	経営学科 商学科 7名 経営学科 7名	国語	「国語」				200	600	
		外国語	「英語」				200		
		地理歴史	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「地理総合、地理探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」「(地理総合／歴史総合／公共)は2出題範囲を選択解答すること」	「旧日本史B」「旧世界史B」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」	1科目※	100			
		公民							
		数学	「数学I、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	「旧数学I・旧数学A」「旧数学Ⅱ・旧数学B」「旧簿記・会計」「旧情報関係基礎」	1科目※	100			
経済学部	国際経済学科	経済学科 15名 国際経済 学科 10名	情報	「情報I」	「旧情報」			600	
			国語	「国語」					200
			外国語	「英語」					200
			地理歴史	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「地理総合、地理探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」「(地理総合／歴史総合／公共)は2出題範囲を選択解答すること」	「旧日本史B」「旧世界史B」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」	1科目※	100		
			公民						
法学部	国際関係法学科 法律学科 10名 国際関係 法学科 3名	数学	「数学I、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	「旧数学I・旧数学A」「旧数学Ⅱ・旧数学B」	1科目※	100	700		
		国語	「国語」					200	
		外国語	「英語」					200	
		地理歴史	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「地理総合、地理探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」「(地理総合／歴史総合／公共)は2出題範囲を選択解答すること」	「旧日本史B」「旧世界史B」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」	1科目※	100			
		公民							
人間科学部	児童教育学科	5名	数学	「数学I、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	「旧数学I・旧数学A」「旧数学Ⅱ・旧数学B」			800	
			理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」「(物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎)は2出題範囲を選択解答すること」		1科目※	100		
			国語	「国語」					200
			外国語	「英語」					200
			地理歴史	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「地理総合、地理探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」「(地理総合／歴史総合／公共)は2出題範囲を選択解答すること」	「旧日本史B」「旧世界史B」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」	1科目※	100		
	社会福祉学科	8名	公民						
			数学	「数学I、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	「旧数学I・旧数学A」「旧数学Ⅱ・旧数学B」				
			理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」「(物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎)は2出題範囲を選択解答すること」		1科目※	100		
			国語	「国語」				200	
	心理学科	6名	外国語	「英語」				200	600
			地理歴史	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「地理総合、地理探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」から1科目※「(地理総合／歴史総合／歴史総合／公共)は2出題範囲を選択解答すること」	「旧日本史B」「旧世界史B」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」から1科目※				
			公民						
国際文化学部	国際文化学科	10名	数学	「数学I、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	「旧数学I・旧数学A」「旧数学Ⅱ・旧数学B」			700	
			理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」「(物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎)は2出題範囲を選択解答すること」		1科目※	100		
			情報	「情報I」	「旧情報」				
			国語	「国語」					200
			外国語	「英語」					200
合 計		101名							

(注1) 大学入学共通テストの成績のみで合否判定を行い、個別試験は実施しません。

(注2) 外国語の「英語」の配点は、リーディング100点、リスニング100点とし、大学入試センターから「リスニング」の免除を認められている場合、「リーディング」の得点を200点に換算します。

(注3)国際文化学部国際文化学科において「地理歴史」、「公民」については、100点を200点に換算します。
 (注4)※の教科において2科目以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。ただし、「地理歴史」、「公民」、また、「理科」において2科目受験した場合は、それぞれ第1解答科目を使用します。
 受験する学部・学科が指定する教科・科目を第1解答科目で受験せずに、第2解答科目でのみ受験した場合は、当該教科・科目を0点として取扱います。
 (注5)「地理総合／歴史総合／公共」「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」については、2出題範囲の合計得点を1科目の得点として取扱います。
 (注6)法学部において「理科」を2科目受験した場合は第1解答科目を使用することとし、第2解答科目は第1解答科目が採用された場合のみ合否判定の対象とします。
 (注7)英語4技能を測定する資格・検定試験において、以下の基準スコア以上を取得した者については、「英語」の得点を満点として取扱います。
 別途、資格を証明する書類の提出が必要です。また、その場合、大学入学共通テストにおける「英語」の受験は必須ではありません。

(英語4技能を測定する資格・検定試験の基準スコア・証明書類一覧表)

試験名称	基準スコア	証明書類
ケンブリッジ英語検定	FCE(160)	認定証(Certificate)または結果ステートメント(Statement of Results)の原本
実用英語技能検定	CSEスコア2300	合格証明書の原本 または CSEスコア証明書の原本
GTEC(official scoreに限る)	1180	OFFICIAL SCORE CERTIFICATEの原本
IELTS	5.5	成績証明書(Test Report Form)のコピーを出願書類と一緒に本学に送付し、あわせて成績証明書(Test Report Form)の原本をテスト機関から直接本学に送付されるように手配してください。送付先の担当部署名は【入試課】、送付先の受け取り方法は【原本郵送】。 ※電子送信システム(STED RO)では受取りを行っておりません。
TEAP(R/L+W/S)	309	OFFICIAL SCORE REPORT(成績表)の原本
TEAP CBT	600	OFFICIAL SCORE REPORT(成績表)の原本
TOEFL iBT®	72	Test Taker Score Reportのコピーを出願書類と一緒に本学に送付し、あわせて必ずOfficial Score Reports(Institutional Score Report)をテスト機関から直接本学に送付されるように手配してください。本学のInstitution(DI) CodeはB668です。
TOEIC® L&R/S&W (IPテストは除く)	TOEIC® L&R785かつ TOEIC® S&W310	Official Score Certificate(公式認定証)の原本またはOfficial Score Certificate(デジタル公式認定証)のコピー

※2023年2月1日以降に受験したテストを有効とします。なお、実用英語技能検定においては二次試験日を受験日とします。
 ※「実用英語技能検定」は英検(従来型)、英検S-CBT、英検S-Interviewを含みます。
 ※IELTSはCDIを含みます。ただし、アカデミック・モジュールに限りです。
 ※証明書は、原則原本を提出してください。原本を提出できない場合は、「原本からの正しい複製(コピー)」であることが出身高等学校によって証明されたものを提出してください。その際は、「原本と相違ないことを証明する。」と明記のうえ、出身高等学校長の署名(ゴム印でも可)および学校長印を押印したものを提出してください。出身(在籍)学校で原本証明できない場合はP.34をご参照ください。

3 選考方法

1. いずれの学部・学科においても「令和7年度大学入学共通テスト」における各教科・科目の総合点で判定します。**※本学の個別試験は実施しません。**
2. 大学入学共通テストにおいて**本学が指定する教科・科目を受験していなかった場合は、科目不足となり、合否判定の対象外となります。**
3. 令和6年度以前の大学入学共通テストの成績は利用できません。

4 出願資格

出願資格(一般選抜共通)(P.11 **6** 参照)を満たす者。

5 出願書類

- ①出願資格を証明する書類(P.11 **6** 参照)
- ②令和7年度大学入学共通テスト成績請求票(私立大学・公私立短期大学用)
 ※貼付用の台紙はありません。他の出願書類とクリップで留めてご提出ください。
- ③英語4技能テストの基準スコアを証明する書類(**2** 掲載表参照)(該当者のみ)
 ※提出された書類は原則として返却いたしません。あらかじめご了承ください。
 ※複数の資格・検定試験で基準スコアを満たす場合、提出書類は1種類のみご提出ください。
※P.31共通事項「1 出願上の注意」を確認のうえ出願してください。

6 併願について

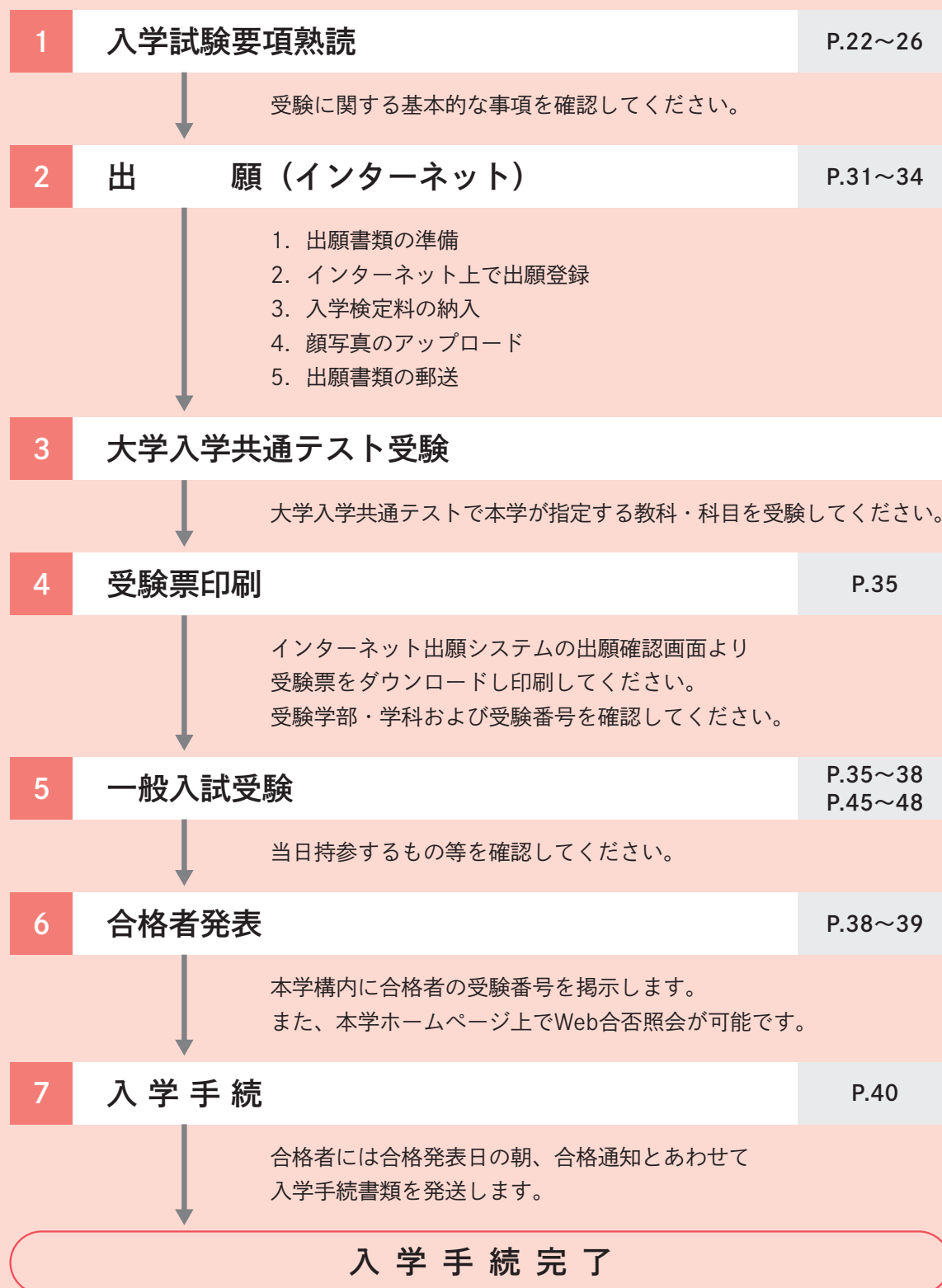
最大10学科まで出願が可能です。

7 その他

入学検定料、インターネット出願、合格発表等についてはP.30以降の「Ⅶ共通事項」をご確認ください。

一般・共通テスト併用型入試

[参照ページ]



1 出願条件

以下のすべての条件に該当する者。

1. 一般入試において該当する試験日に出願した者。

※一般・共通テスト併用型入試のみで出願することはできません。

2. 大学入学共通テストにおいて、各学科の出願に必要な科目を受験した者。

※一般入試と同一試験日に設定されている全ての学科に出願可能です。異なる試験日に設定されている学科への出願は認められません。

(例) 一般入試で2月5日(水)の外国語学科のみ出願した場合でも、一般・共通テスト併用型入試では、外国語学科だけでなく国際文化学科にも出願が可能です。

2 出願期間

インターネット出願期間	入学検定料納入期間	出願書類送付期間
2025年1月6日(月)9時00分～ 1月17日(金)23時00分	2025年1月6日(月)9時00分～ 1月17日(金)23時59分	2025年1月6日(月)～ 1月17日(金)【消印有効】

※出願書類送付期間最終日に限り、窓口持参を認めます。

持参場所：大学3号館2階入試課

時間：8:45～17:00

3 大学入学共通テストの「地理歴史」と「公民」、また、「理科」における第1解答科目と第2解答科目の取扱いについて

【外国語学部、経済学部(経済学科)、人間科学部(児童教育学科)】

「地理歴史」と「公民」、また「理科」において2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に使用します。

※受験する学部・学科が指定する教科・科目を第1解答科目で受験せずに、第2解答科目でのみ受験した場合は、当該教科・科目を0点として取扱います。

【商学部、経済学部(国際経済学科)、法学部、人間科学部(社会福祉学科、心理学科)、国際文化学部】

「地理歴史」と「公民」、また「理科」において2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に使用することとし、第2解答科目は第1解答科目が採用された場合のみ合否判定の対象とします。

※受験する学部・学科が指定する教科・科目を第1解答科目で受験せずに、第2解答科目でのみ受験した場合は、当該教科・科目を0点として取扱います。

学部	学科	募集人員	受験入試種別	教科	科目(出題範囲)	旧教育課程科目	採用科目数	配点	総点
外国語学部	外国語学科	15名	本学一般入試 (※該当する試験日に受験すること)	国語	現代の国語、言語文化、論理国語、古典探究(いずれも漢文を除く)		高得点の2科目。 ただし、「外国語」を含むものとします。	150+100 (注1)	550
				外国語	英語コミュニケーションI、英語コミュニケーションII、英語コミュニケーションIII、論理・表現I、論理・表現II、論理・表現III				
				地理歴史 公民 数学	「日本史探究」「世界史探究」「地理総合、地理探究」「政治・経済」「数学【数学I、数学II、数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学B(数列)、数学C(ベクトル)】」のうちから1科目選択				
			大学入学共通テスト	国語	「国語」		高得点の2科目。 ただし、「外国語」を含むものとします。	200+100 (注2) (注3) (注4) (注6)	
				外国語	「英語」「フランス語」				
				地理歴史	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「地理総合、地理探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」「(「地理総合／歴史総合／公共」は2出題範囲を選択解答すること)」	「旧日本史A」「旧日本史B」「旧世界史A」「旧世界史B」「旧地理A」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」			
				公民					
				数学	「数学I」「数学I、数学A」「数学II、数学B、数学C」	「旧数学I」「旧数学I・旧数学A」「旧数学II」「旧数学II・旧数学B」「旧簿記・会計」「旧情報関係基礎」			
				理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」「(物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は2出題範囲を選択解答すること)」				
				情報	「情報I」	「旧情報」			
商学部	経営学科 商学科 7名 経営学科 7名	7名	本学一般入試 (※該当する試験日に受験すること)	国語	現代の国語、言語文化、論理国語、古典探究(いずれも漢文を除く)		高得点の2科目	100×2	400
				外国語	英語コミュニケーションI、英語コミュニケーションII、英語コミュニケーションIII、論理・表現I、論理・表現II、論理・表現III				
				地理歴史 公民 数学	「日本史探究」「世界史探究」「地理総合、地理探究」「政治・経済」「数学【数学I、数学II、数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学B(数列)、数学C(ベクトル)】」のうちから1科目選択				
			大学入学共通テスト	国語	「国語」		高得点の2科目	100×2 (注2) (注3) (注4) (注5) (注6)	
				外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」				
				地理歴史	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「地理総合、地理探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」「(「地理総合／歴史総合／公共」は2出題範囲を選択解答すること)」	「旧日本史A」「旧日本史B」「旧世界史A」「旧世界史B」「旧地理A」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」			
				公民					
				数学	「数学I」「数学I、数学A」「数学II、数学B、数学C」	「旧数学I」「旧数学I・旧数学A」「旧数学II」「旧数学II・旧数学B」「旧簿記・会計」「旧情報関係基礎」			
				理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」「(物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は2出題範囲を選択解答すること)」				
				情報	「情報I」	「旧情報」			
経済学部	経済学科 国際経済学科	13名 6名	本学一般入試 (※該当する試験日に受験すること)	国語	現代の国語、言語文化、論理国語、古典探究(いずれも漢文を除く)		高得点の2科目	100×2	400
				外国語	英語コミュニケーションI、英語コミュニケーションII、英語コミュニケーションIII、論理・表現I、論理・表現II、論理・表現III				
				地理歴史 公民 数学	「日本史探究」「世界史探究」「地理総合、地理探究」「政治・経済」「数学【数学I、数学II、数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学B(数列)、数学C(ベクトル)】」のうちから1科目選択				
			大学入学共通テスト	国語	「国語」		高得点の2科目。 ただし、「数学I」「数学A」「数学II、数学B、数学C」「(旧教育課程科目の場合は、「旧数学I」「旧数学II」「旧数学A」「旧数学B」のうち最低1科目を含むものとします。	100×2 (注2) (注3) (注4) (注6)	
				外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」				
				地理歴史	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「地理総合、地理探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」「(「地理総合／歴史総合／公共」は2出題範囲を選択解答すること)」	「旧日本史A」「旧日本史B」「旧世界史A」「旧世界史B」「旧地理A」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」			
				公民					
				数学	「数学I」「数学I、数学A」「数学II、数学B、数学C」	「旧数学I」「旧数学I・旧数学A」「旧数学II」「旧数学II・旧数学B」「旧簿記・会計」「旧情報関係基礎」			
				理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」「(物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は2出題範囲を選択解答すること)」				
				情報	「情報I」	「旧情報」			
経済学部	国際経済学科	6名	本学一般入試 (※該当する試験日に受験すること)	国語	現代の国語、言語文化、論理国語、古典探究(いずれも漢文を除く)		高得点の2科目。 ただし、「外国語」を含むものとします。	100×2	400
				外国語	英語コミュニケーションI、英語コミュニケーションII、英語コミュニケーションIII、論理・表現I、論理・表現II、論理・表現III				
				地理歴史 公民 数学	「日本史探究」「世界史探究」「地理総合、地理探究」「政治・経済」「数学【数学I、数学II、数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学B(数列)、数学C(ベクトル)】」のうちから1科目選択				
			大学入学共通テスト	国語	「国語」		高得点の2科目	100×2 (注2) (注3) (注4) (注5) (注6)	
				外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」				
				地理歴史	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「地理総合、地理探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」「(「地理総合／歴史総合／公共」は2出題範囲を選択解答すること)」	「旧日本史A」「旧日本史B」「旧世界史A」「旧世界史B」「旧地理A」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」			
				公民					
				数学	「数学I」「数学I、数学A」「数学II、数学B、数学C」	「旧数学I」「旧数学I・旧数学A」「旧数学II」「旧数学II・旧数学B」「旧簿記・会計」「旧情報関係基礎」			
				理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」「(物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は2出題範囲を選択解答すること)」				
				情報	「情報I」	「旧情報」			

学部	学科	募集人員	受験入試種別	教科	科目(出題範囲)	旧教育課程科目	採用科目数	配点	総点				
法学部	国際関係法学科 法律学科	法律学科 15名 国際関係法学科 5名	本学一般入試 (※該当する試験日に受験すること)	国語	現代の国語、言語文化、論理国語、古典探究(いずれも漢文を除く)		高得点の2科目。 ただし、「外国語」を含むものとします。	100×2	500				
				外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ								
				地理歴史 公民 数学	「日本史探究」「世界史探究」「地理総合、地理探究」「政治・経済」「数学【数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学B(数列)、数学C(ベクトル)】」のうちから1科目選択								
			大学入学共通テスト	国語	「国語」		高得点の3科目。 ただし、「数学Ⅰ」「数学Ⅱ、数学B、数学C」(旧教育課程科目の場合は、「旧数学Ⅰ」「旧数学Ⅱ」「旧数学A」「旧数学Ⅱ・旧数学B」)のうち最低1科目を含むものとします。	100×3 (注2) (注3) (注4) (注5) (注6)					
				外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」								
				地理歴史 公民	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「地理総合、地理探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」(「地理総合／歴史総合／公共」は2出題範囲を選択解答すること)	「旧日本史A」「旧日本史B」「旧世界史A」「旧世界史B」「旧地理A」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」							
				数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅱ、数学A」「数学Ⅲ、数学B、数学C」	「旧数学Ⅰ」「旧数学Ⅱ・旧数学A」「旧数学Ⅲ」「旧数学Ⅳ・旧数学B」「旧簿記・会計」「旧情報関係基礎」							
				理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」(「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は2出題範囲を選択解答すること)								
			人間科学部	児童教育学科 社会福祉学科 心理学科	5名 3名 4名	本学一般入試 (※該当する試験日に受験すること)	国語	現代の国語、言語文化、論理国語、古典探究(いずれも漢文を除く)			高得点の2科目	100×2	400
							外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ					
地理歴史 公民 数学	「日本史探究」「世界史探究」「地理総合、地理探究」「政治・経済」「数学【数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学B(数列)、数学C(ベクトル)】」のうちから1科目選択												
大学入学共通テスト	地理歴史 公民	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「地理総合、地理探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」(「地理総合／歴史総合／公共」は2出題範囲を選択解答すること)				「旧日本史B」「旧世界史B」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」	高得点の2科目。 ただし、「地理歴史」「公民」「数学」「理科」それぞれの中から1科目の使用とします。	100×2 (注4) (注6)					
	数学	「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」				「旧数学Ⅰ・旧数学A」「旧数学Ⅱ・旧数学B」							
	理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」(「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は2出題範囲を選択解答すること)											
	公民	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「地理総合、地理探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」(「地理総合／歴史総合／公共」は2出題範囲を選択解答すること)				「旧日本史A」「旧日本史B」「旧世界史A」「旧世界史B」「旧地理A」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」							
	情報	「情報Ⅰ」				「旧情報」							

学部	学科	募集人員	受験入試種別	教科	科目(出題範囲)	旧教育課程科目	採用科目数	配点	総点
国際文化学部	国際文化学科	10名	本学一般入試 (※該当する試験日に受験すること)	国語	現代の国語、言語文化、論理国語、古典探究(いずれも漢文を除く)		高得点の2科目	100×2	400
				外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ				
				地理歴史	「日本史探究」「世界史探究」「地理総合、地理探究」「政治・経済」「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学B(数列)、数学C(ベクトル)」のうちから1科目選択				
				公民			高得点の2科目	100×2 (注2) (注3) (注4) (注5) (注6)	
				数学					
			大学入学共通テスト	国語	「国語」				
				外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」				
				地理歴史	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「地理総合、地理探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」「(「地理総合／歴史総合／公共」は2出題範囲を選択解答すること)	「旧日本史A」「旧日本史B」「旧世界史A」「旧世界史B」「旧地理A」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」			
				公民					
				数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅱ、数学A」「数学Ⅲ、数学B、数学C」	「旧数学Ⅰ」「旧数学Ⅱ・旧数学A」「旧数学Ⅲ」「旧数学Ⅳ・旧数学B」「旧簿記・会計」「旧情報関係基礎」			
			理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」「(「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は2出題範囲を選択解答すること)					
合 計	90名								

- (注1) 本学一般入試「外国語」の配点について、外国語学部は150点とします。
- (注2) 大学入学共通テストの「国語」については、200点を100点に換算します。
- (注3) 大学入学共通テストの「英語」については、リーディング100点、リスニング100点、合計200点を100点に換算します(外国語学部は除く)。また、大学入試センターから「リスニング」の免除が認められている場合、「リーディング」の得点を200点に換算し、各学科の科目配点に換算します。大学入学共通テストの「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」については、配点200点を100点に換算します(外国語学部は除く)。
- (注4) 大学入学共通テストの「地理歴史」と「公民」、また「理科」において2科目受験の場合は第1解答科目を使用します。
- (注5) 「地理歴史」と「公民」、また「理科」における第2解答科目は第1解答科目が採用された場合のみ合否判定の対象とします。
- (注6) 「地理総合／歴史総合／公共」「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」については、2出題範囲の合計得点を1科目の得点として取扱います。

5

出願資格

出願資格(一般選抜共通)(P.11 [6](#) 参照)を満たす者。

6

出願書類

- ① 出願資格を証明する書類(P.11 [6](#) 参照)
- ② 令和7年度大学入学共通テスト成績請求票(私立大学・公私立短期大学用)
- ※貼付用の台紙はありません。他の出願書類とクリップで留めてご提出ください。
- ※提出された書類は原則として返却いたしません。あらかじめご了承ください。
- ※P.31共通事項「[1](#) 出願上の注意」を確認のうえ出願してください。

7 併願について

試験日程		分 野	学 部	学 科	併願の取扱い	
A 日程	2月5日(水)	人 文 科 学	外 国 語 学 部	外 国 語 学 科	試 験 日 内 最 大 2 学 科	全 日 程 で 合 計 最 大 10 学 科
			国 際 文 化 学 部	国 際 文 化 学 科		
	2月6日(木)	人 間 科 学	人 間 科 学 部	児 童 教 育 学 科	試 験 日 内 最 大 3 学 科	
				社 会 福 祉 学 科		
				心 理 学 科		
	2月7日(金)	社 会 科 学	商 学 部	商 学 科	試 験 日 内 最 大 6 学 科	
				経 営 学 科		
			経 済 学 部	経 済 学 科		
				国 際 経 済 学 科		
			法 学 部	法 律 学 科		
国 際 関 係 法 学 科						
F 日程	2月8日(土)		全 学 部	全 学 科	試 験 日 内 最 大 6 学 科	

1. A 日程における併願について

- ・ A 日程においては試験日内で最大2～6学科までの出願が可能です。
- ・ 同一試験日内では、1試験日の受験で複数学部・学科の可否が判定されます。

2. F 日程における併願について

- ・ F 日程においては全学科から選択して最大6学科までの出願が可能です。

3. A 日程と F 日程の併願について

- ・ A 日程と F 日程の両日出願においては、同一学科への重複出願が可能です。
- ・ A 日程と F 日程合わせて最大10学科までの出願が可能です。

※一般入試と**同一試験日に設定されている全ての学科**に出願可能です。異なる試験日に設定されている学科への出願は認められません。

(例)一般入試で2月5日(水)の外国語学科のみ出願した場合でも、一般・共通テスト併用型入試では、外国語学科だけでなく国際文化学科にも出願が可能です。

8 合否判定について

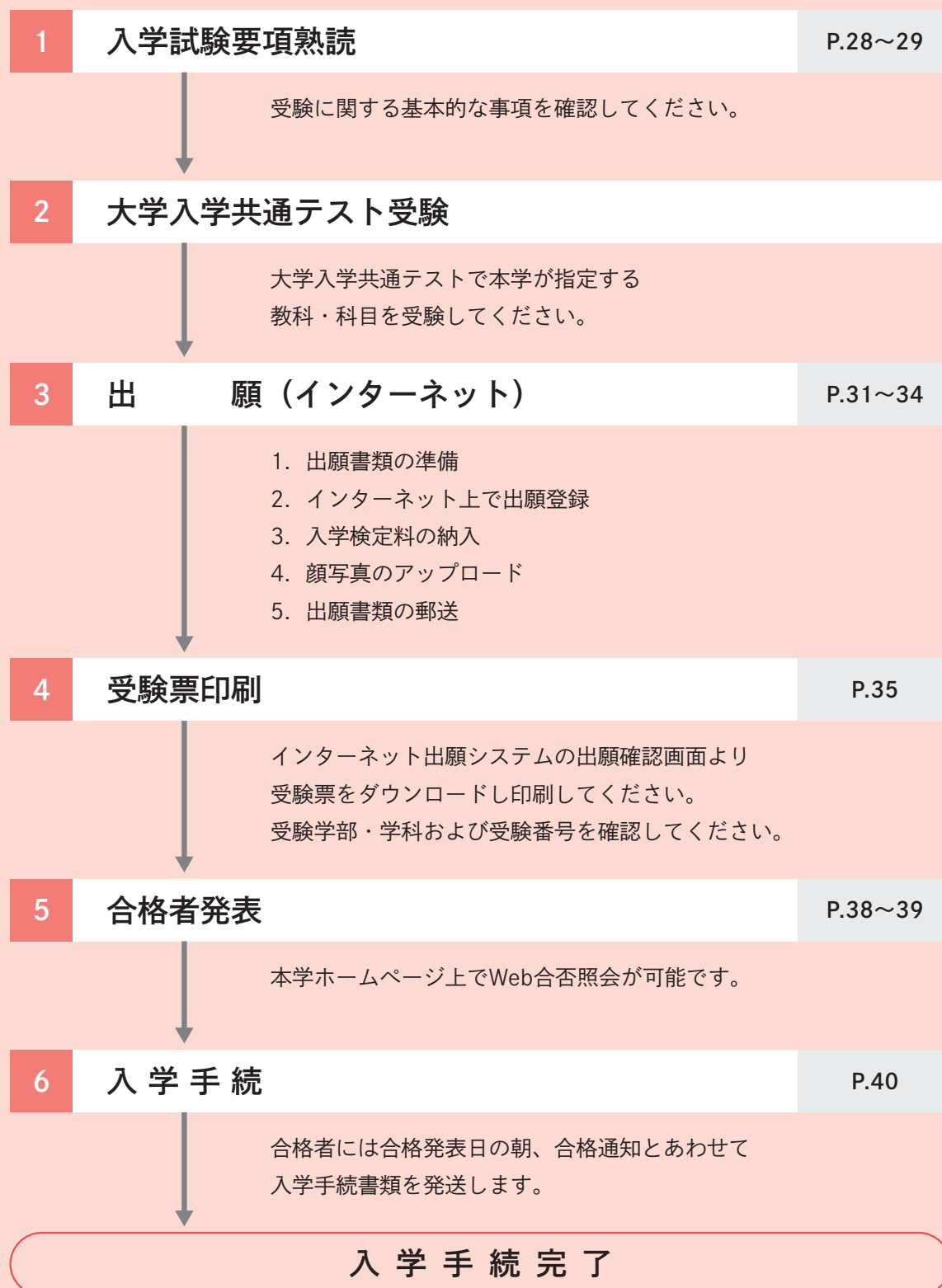
1. 一般入試の得点と大学入学共通テストの得点を合算して合否判定を行います。
2. 一般入試において3科目のうち、1科目でも受験していなかった場合は、合否判定の対象外となります。
3. 大学入学共通テストにおいて本学が指定する教科・科目を受験していなかった場合は、科目不足となり、合否判定の対象外となります。
4. 令和6年度以前の大学入学共通テストの成績は利用できません。
5. 本入試において、A 日程、F 日程双方で同一学科に出願した場合の合否判定の取扱いについては、一般入試に準じます(P.12 [9](#) 参照)。

9 その他

入学検定料、インターネット出願、合格発表等についてはP.30以降の「Ⅶ共通事項」をご確認ください。

大学入学共通テスト利用入試【後期】

[参照ページ]



1 出願期間

インターネット出願期間	入学検定料納入期間	出願書類送付期間
2025年2月12日(水) 9時00分～ 2月27日(木) 23時00分	2025年2月12日(水) 9時00分～ 2月27日(木) 23時59分	2025年2月12日(水)～ 2月27日(木)【消印有効】

※出願書類送付期間最終日に限り、窓口持参を認めます。

持参場所：大学3号館2階入試課

時間：8：45～17：00

2 募集・実施概要

学部	学科	募集人員	教科	科目	旧教育課程科目	採用科目数	配点	総点
外国語学部	外国語学科	10名	国語	「国語」			200	500
			外国語	「英語」「フランス語」		1科目	200	
			地理歴史	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「地理総合、地理探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」「(地理総合／歴史総合／公共)は2出題範囲を選択解答すること」	「旧日本史B」「旧世界史B」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」			
			数学	「数学I、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	「旧数学I・旧数学A」「旧数学Ⅱ・旧数学B」「旧簿記・会計」「旧情報関係基礎」	1科目※	100	
			理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」(「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は2出題範囲を選択解答すること)				
商学部	経営学科 商学科3名 経営学科3名	国語	「国語」			200	500	
		外国語	「英語」			200		
		地理歴史	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「地理総合、地理探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」「(地理総合／歴史総合／公共)は2出題範囲を選択解答すること」	「旧日本史B」「旧世界史B」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」				
		数学	「数学I、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	「旧数学I・旧数学A」「旧数学Ⅱ・旧数学B」「旧簿記・会計」「旧情報関係基礎」	1科目※	100		
		理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」(「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は2出題範囲を選択解答すること)					
経済学部	国際経済学科 経済学科8名 国際経済学科5名	国語	「国語」			200	500	
		外国語	「英語」			200		
		地理歴史	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「地理総合、地理探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」「(地理総合／歴史総合／公共)は2出題範囲を選択解答すること」	「旧日本史B」「旧世界史B」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」				
		数学	「数学I、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	「旧数学I・旧数学A」「旧数学Ⅱ・旧数学B」「旧簿記・会計」「旧情報関係基礎」	1科目※	100		
		理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」(「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は2出題範囲を選択解答すること)					
法学部	国際関係法学科 法律学科6名 国際関係法学科3名	国語	「国語」			200	500	
		外国語	「英語」			200		
		地理歴史	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「地理総合、地理探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」「(地理総合／歴史総合／公共)は2出題範囲を選択解答すること」	「旧日本史B」「旧世界史B」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」				
		数学	「数学I、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	「旧数学I・旧数学A」「旧数学Ⅱ・旧数学B」「旧簿記・会計」「旧情報関係基礎」	1科目※	100		
		理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」(「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は2出題範囲を選択解答すること)					
人間科学部	児童福祉学科 児童教育学科5名 社会福祉学科3名	国語	「国語」			200	500	
		外国語	「英語」			200		
		地理歴史	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「地理総合、地理探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」「(地理総合／歴史総合／公共)は2出題範囲を選択解答すること」	「旧日本史B」「旧世界史B」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」				
		数学	「数学I、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	「旧数学I・旧数学A」「旧数学Ⅱ・旧数学B」「旧簿記・会計」「旧情報関係基礎」	1科目※	100		
		理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」(「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は2出題範囲を選択解答すること)					
	心理学学科	2名	国語	「国語」			200	500
			外国語	「英語」			200	
			地理歴史	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「地理総合、地理探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」「(地理総合／歴史総合／公共)は2出題範囲を選択解答すること」	「旧日本史B」「旧世界史B」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」			
			数学	「数学I、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	「旧数学I・旧数学A」「旧数学Ⅱ・旧数学B」「旧簿記・会計」「旧情報関係基礎」	1科目※	100	
			理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」(「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は2出題範囲を選択解答すること)				
国際文化学部	国際文化学科	国語	「国語」			200	500	
		外国語	「英語」			200		
		地理歴史	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「地理総合、地理探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」「(地理総合／歴史総合／公共)は2出題範囲を選択解答すること」	「旧日本史B」「旧世界史B」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」				
		数学	「数学I、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	「旧数学I・旧数学A」「旧数学Ⅱ・旧数学B」「旧簿記・会計」「旧情報関係基礎」	1科目※	100		
		公民	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「地理総合、地理探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」「(地理総合／歴史総合／公共)は2出題範囲を選択解答すること」					
合 計		51名						

(注1)大学入学共通テストの成績のみで合否判定を行い、個別試験は実施しません。

(注2)外国語の「英語」の配点は、リーディング100点、リスニング100点とし、大学入試センターから「リスニング」の免除を認められている場合、「リーディング」の得点を200点に換算します。

(注3)※の教科において2科目以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。ただし、「地理歴史」、「公民」、また、「理科」において2科目受験した場合は、それぞれ第1解答科目を使用します。受験する学部・学科が指定する教科・科目を第1解答科目で受験せずに、第2解答科目でのみ受験した場合は、当該教科・科目を0点として取扱います。

(注4)「地理総合／歴史総合／公共」「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」については、2出題範囲の合計得点を1科目の得点として取扱います。

(注5)英語4技能を測定する資格・検定試験において、次の表の基準スコア以上を取得した者については、「英語」の得点を満点として取扱います。別途、資格を証明する書類の提出が必要です。また、その場合、大学入学共通テストにおける「英語」の受験は必須ではありません。

(英語 4 技能を測定する資格・検定試験の基準スコア・証明書類一覧表)

試験名称	基準スコア	証明書類
ケンブリッジ英語検定	FCE (160)	認定証 (Certificate) または結果ステートメント (Statement of Results) の原本
実用英語技能検定	CSEスコア2300	合格証明書の原本 または CSEスコア証明書の原本
GTEC (official scoreに限る)	1180	OFFICIAL SCORE CERTIFICATEの原本
IELTS	5.5	成績証明書 (Test Report Form) のコピーを出願書類と一緒に本学に送付し、あわせて成績証明書 (Test Report Form) の原本をテスト機関から直接本学に送付されるように手配してください。送付先の担当部署名は【入試課】、送付先の受け取り方法は【原本郵送】。 ※電子送信システム (STED RO) では受け取りを行っていません。
TEAP (R/L+W/S)	309	OFFICIAL SCORE REPORT (成績表) の原本
TEAP CBT	600	OFFICIAL SCORE REPORT (成績表) の原本
TOEFL iBT®	72	Test Taker Score Reportのコピーを出願書類と一緒に本学に送付し、あわせて必ずOfficial Score Reports (Institutional Score Report) をテスト機関から直接本学に送付されるように手配してください。本学のInstitution (DI) CodeはB668です。
TOEIC® L&R/S&W (IPテストは除く)	TOEIC® L&R785かつ TOEIC® S&W310	Official Score Certificate (公式認定証) の原本またはOfficial Score Certificate (デジタル公式認定証) のコピー

※2023年2月1日以降に受験したテストを有効とします。なお、実用英語技能検定においては二次試験日を受験日とします。

※「実用英語技能検定」は英検(従来型)、英検S-CBT、英検S-Interviewを含みます。

※IELTSはCDIを含みます。ただし、アカデミック・モジュールに限ります。

※証明書は、原則原本を提出してください。原本を提出できない場合は、「原本からの正しい複製(コピー)」であることが出身高等学校によって証明されたものを提出してください。その際は、「原本と相違ないことを証明する。」と明記のうえ、出身高等学校長の署名(ゴム印でも可)および学校長印を押印したものを提出してください。出身(在籍)学校で原本証明できない場合はP.34をご参照ください。

3 選考方法

1. いずれの学部・学科においても「令和7年度大学入学共通テスト」における各教科・科目の総合点で判定します。**※本学の個別試験は実施しません。**
2. 大学入学共通テストにおいて**本学が指定する教科・科目を受験していなかった場合は、科目不足となり、合否判定の対象外となります。**
3. 令和6年度以前の大学入学共通テストの成績は利用できません。

4 出願資格

出願資格(一般選抜共通) (P.11 **6** 参照) を満たす者。

5 出願書類

- ①出願資格を証明する書類(P.11 **6** 参照)
- ②令和7年度大学入学共通テスト成績請求票(私立大学・公私立短期大学用)
※貼付用の台紙はありません。他の出願書類とクリップで留めてご提出ください。
- ③英語4技能テストの基準スコアを証明する書類(**2** 掲載表参照) (該当者のみ)
※提出された書類は原則として返却いたしません。あらかじめご了承ください。
※複数の資格・検定試験で基準スコアを満たす場合、提出書類は1種類のみご提出ください。
※P.31共通事項「1 出願上の注意」を確認のうえ出願してください。

6 併願について

最大10学科まで出願が可能です。

7 その他

入学検定料、インターネット出願、合格発表等についてはP.30以降の「Ⅶ共通事項」をご確認ください。

共通事項

- 一般入試
- 英語4技能利用型一般入試
- 大学入学共通テスト利用入試(前期)
- 一般・共通テスト併用型入試
- 大学入学共通テスト利用入試(後期)

[参照ページ]

1	出願上の注意	P.31
2	入学検定料	P.31
3	インターネット出願について	P.32～33
4	出願書類の原本証明	P.34
5	受験票交付	P.35
6	受験上の配慮について	P.35
7	受験上の注意	P.36
8	試験場での注意事項	P.36
9	試験時間中の所持品の取扱いについて	P.36～37
10	不正行為について	P.37～38
11	試験問題の解答方法	P.38
12	合格者発表	P.38～39
13	入学手続	P.40
14	納入金	P.41
15	入学時納入金の一部猶予について	P.42
16	一般入試・英語4技能利用型一般入試の成績開示について	P.43～44
17	試験場への交通案内	P.45～48
18	奨学金制度について	P.49
19	要項記載内容の変更について	P.50
20	個人情報の取扱いについて	P.50

1 出願上の注意

1. 複数の入試種別での出願や同一入試種別内で複数学科を併願する場合、出願書類は 1 部の提出で構いません。ただし、1 つの出願用封筒にまとめる場合に限りです。
2. 出願に必要な書類をそろえ、市販の封筒(角 2)にインターネット出願確認画面から印刷した宛名ラベルを貼付、もしくは宛名ラベルの内容を封筒に転記し郵送してください。
3. **必ず「速達簡易書留」で郵送してください。普通郵便で郵送した場合、万一事故が起こっても本学では責任を負いません。**
4. 神学部神学科に出願される方で神学コース志望の方は出願前に必ず本学キリスト教活動支援課(092-823-3336)まで連絡してください。

2 入学検定料

入試種別	入学検定料	入学検定料(併願)
一般入試	1 試験日 1 学科につき 32,000 円	同一試験日内において併願する場合 2 出願目から 10,000 円
英語 4 技能利用型一般入試	英語 4 技能利用型一般入試のみに出願する場合 1 試験日 1 学科につき 21,000 円	同一試験日内において併願する場合 2 出願目から 10,000 円
	同一試験日内において一般入試に出願する場合 1 試験日 1 学科につき 16,000 円	
大学入学共通テスト利用入試(前期)	1 学科につき 16,000 円	2 出願目から 10,000 円
一般・共通テスト併用型入試	1 学科につき 16,000 円	2 出願目から 10,000 円
大学入学共通テスト利用入試(後期)	1 学科につき 16,000 円	2 出願目から 10,000 円

※複数学科を併願する場合には、それぞれに入学検定料が必要です。

※入学検定料とは別にインターネット出願システムのサービス利用料(1,250 円)が必要です。

※同一試験日内において併願した場合の入学検定料割引(2 出願目から 10,000 円)の対象となるのは、インターネット出願にて 1 度の手続きで出願した場合に限りです。複数回に分けて手続きをした場合は対象となりませんのでご注意ください。

※受験年度において災害救助法適用地域で被災された受験生には、入学検定料の特別措置等を行うことがあります。該当する方は入試課までご連絡ください。

<入学検定料の返還について>

納入された入学検定料は、原則として返還しません。ただし、次の場合は検定料を返還します。本学所定の入学検定料返還申請書に必要事項を記入の上、提出期限までに送付してください。

入学検定料返還の対象となる理由

- ①書類未提出 ②期間外振込 ③過剰納入 ④出願不受理 ⑤その他(本学が認める特別な理由)

※インターネット出願時のサービス利用料については返還できません。

※指定の口座への入学検定料振込は、最短で 3 月下旬となりますので予めご承知おきください。

※所定様式は以下よりダウンロードをしてください。

大学HP ⇒ 入試情報 ⇒ 入試関連ご案内 ⇒ ④入学検定料の返還について

※提出期限までに申請がない場合は返還できませんのでご注意ください。

提出期限	一般入試、英語 4 技能利用型一般入試、大学入学共通テスト利用入試(前期)、 一般・共通テスト併用型入試	2025 年 2 月 14 日(金)
	大学入学共通テスト利用入試(後期)	2025 年 3 月 7 日(金)

3 インターネット出願について

出願はインターネットによる出願のみとなります。出願の流れや出願手順については以下の内容を確認してください。

出願の流れ

- 1 インターネット出願の入力フォームに必要な情報を入力する
- 2 入学検定料を支払う
- 3 出願確認画面から顔写真データをアップロードする
- 4 出願書類を封入した封筒の表面に、印刷した宛名ラベルを貼付する
- 5 出願書類を郵送(速達簡易書留)する

出願手順

以下の手順に従って出願してください。

1 インターネット出願のページへアクセス

本学ホームページから、「インターネット出願」のページにアクセスしてください。
パソコン、モバイル機器の推奨環境を確認の上、「操作手順」に従って操作してください。

2 トップ画面で入力情報を確認

入試種別、入試日程等の入試情報や、出願手順、個人情報の取り扱いについてを確認後、「出願手続」ボタンをクリックしてください。

3 志望する入試種別を選択

志望する入試種別を選択してください。※入学検定料も確認できます。

4 志願者本人の個人情報を入力

画面に従って必要事項を入力してください。※住所や氏名などは正確に入力してください。

5 出願内容の登録完了

出願番号及び認証コードをメモしてください。出願内容や提出書類等を後から確認する際に必要となります。
また、入学検定料の支払いに必要なお支払い番号(決済方法やコンビニエンスストアにより異なる番号)もメモしてください。

出願登録が完了したら、出願書類の郵送で必要となる宛名ラベルを印刷してください。

※プリンタをお持ちでない場合は、宛名ラベルの内容を出願する封筒に転記してください。

6 入学検定料の納入

次の①～⑤のいずれかの方法で入学検定料を納入してください。

詳しい手続きについては、インターネット出願トップページの「入学検定料の支払方法について」でご確認ください。

※入学検定料納入後の出願内容の変更、出願の取り消しはいっさい認めません。間違いの無いように正確に手続きを行ってください。

■入学検定料支払い手数料について

入学検定料とは別に、インターネット出願システムのサービス利用料(1,250円)が必要です。

■入学検定料の支払方法

①コンビニエンスストア ※現金での支払いとなります。※支払金額の上限は30万円です。

インターネット出願画面の案内に従ってください。

②金融機関ATM【Pay-easy】

以下の金融機関でペイジーマークの付いているATMでお支払いができます。

・三菱UFJ銀行 ・三井住友銀行 ・みずほ銀行 ・りそな銀行 ・福岡銀行 ・熊本銀行 ・ゆうちょ銀行 など

〈支払手順〉

1. 「税金・料金払込み」または「ペイジー」を選択
2. 「収納機関番号」「お客様番号」「確認番号」を入力
3. 現金またはキャッシュカードを選択して、入学検定料を支払う



■利用可能な地方銀行はこちらのサイトの「ATM利用可能一覧」からご確認ください。

ペイジェント：https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/atm_pay-easy/

③クレジットカード

VISA、Master Card、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club

④ネットバンキング【Pay-easy】

都市銀行、地方銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協などのネットバンキングを利用し、納入することができます。事前に金融機関で申し込みが必要です。取扱い可能金融機関はこちらからご確認ください。

ペイジェント：https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/Internet_banking/

⑤インターネット専業銀行

楽天銀行、auじぶん銀行、住信SBIネット銀行でお支払いができます。

※事前に金融機関で口座開設が必要です。

7 顔写真データのアップロード

インターネット出願ページの「出願確認」から顔写真データをアップロードしてください。

※顔写真は入学後に学生証等に使用しますので、大学卒業まで使用することを想定した服装で撮影してください(制服以外が望ましい)。
なお、入学後に写真照合を行います。

8 出願書類の郵送

出願書類を市販の封筒(角2)に入れ「出願用宛名ラベル」をはがれないように貼付し、以下の送付先に**速達簡易書留**で郵送してください。

出願書類は入試種別や志願学科によって異なりますので、本入試要項の該当ページをご確認ください。

※プリンタをお持ちでない場合は、宛名ラベルの内容(送付先、出願番号、出願する入試種別、出願学科、出願区分、受験生氏名・住所)を封筒の表面に転記してください。

※宛名ラベルは、**顔写真アップロード後**にインターネット出願ガイダンス画面の「出願確認」からログインすることで、印刷することができます。

送付先

一般入試、英語4技能利用型一般入試、
大学入学共通テスト利用入試(前期)、
一般・共通テスト併用型入試

郵便番号：815-8799

宛先住所：福岡南郵便局留

[814-8511 福岡県福岡市早良区西新6丁目2番92号]

宛先名称：西南学院大学入試課 行

送付先

大学入学共通テスト利用入試(後期)

郵便番号：814-8511

宛先住所：福岡市早良区西新6丁目2番92号

宛先名称：西南学院大学入試課 行

以上で、出願手続きは完了です

出願資格を証明する書類は、原則原本を提出してください。原本を提出できない場合は、「原本からの正しい複製(コピー)であることが出身高等学校によって証明されたもの」を提出してください。その際は、「原本と相違ないことを証明する」と明記のうえ、出身高等学校長の署名(ゴム印でも可)および学校長印を押印したものを提出してください。

〈出身(在籍)学校で原本証明できない場合〉

以下の郵送書類を出願書類と合わせて出願期間内に郵送してください。本学入試課での原本照合の上、当該証明書の原本を返却します。

郵送先

英語4技能利用型一般入試、
大学入学共通テスト利用入試(前期)

郵便番号：815-8799

宛先住所：福岡南郵便局留

[814-8511 福岡県福岡市早良区西新6丁目2番92号]

宛先名称：西南学院大学入試課 行

郵送先

大学入学共通テスト利用入試(後期)

郵便番号：814-8511

宛先住所：福岡市早良区西新6丁目2番92号

宛先名称：西南学院大学入試課 行

【郵送書類】

- ①原本照合を希望する証明書類の原本
- ②上記証明書類の写し
- ③必要事項を記入した「証明書類原本照合申込書」

※「証明書類原本照合申込書」は以下よりダウンロードしてください。

大学HP ⇒ 入試情報 ⇒ 入試関連ご案内 ⇒ ②出願書類の原本証明について

- ④返却用の「レターパックプラス」(520円・赤色)

※郵送に伴う書類の紛失や返却の遅延等に伴う損害について、本学は一切責任を負いません。

※書類の返送までは日数を要します。

5 受験票交付

1. 受験票について

受験票はインターネット出願システムにおける出願確認画面からダウンロードし印刷してください。

一般入試、英語4技能利用型一般入試、大学入学共通テスト利用入試(前期)、一般・共通テスト併用入試は1月28日(火)配信予定です。1月29日(水)正午時点で、受験票が確認できない場合は入試課【(092)823-3366】へ連絡してください。

大学入学共通テスト利用入試(後期)は3月4日(火)配信予定です。3月5日(水)正午時点で、受験票が確認できない場合は入試課【(092)823-3366】へ連絡してください。

2. 受験票には以下の事項が記載されています。

試験日、座席番号、選択科目、試験地、注意事項、入試種別毎受験番号

3. 受験票を印刷したら、受験票の記載事項が、出願時に登録した事項と同じであることを確認してください。

出願登録内容と異なる場合には、配信日の翌日までに入試課【(092)823-3366】へ連絡してください。

4. 一般入試及び英語4技能利用型一般入試を受験する方は、受験票をダウンロード及び印刷の上、試験当日必ず持参してください。

5. 受験票は入学手続完了まで保管しておいてください。

受験生氏名等の漢字表記について

本学では、入学試験に際して大学側で発行する受験票および合格通知書類等の受験生氏名等漢字表記についてはJIS漢字符号表第一、第二水準以外の漢字を代替文字に置き換えております。その結果、本来の漢字氏名等とは異なる表記がなされる場合がありますので、あらかじめご了承ください。なお、これらの表記内容については、入学決定後に再度確認を行います。

■本来の漢字氏名と異なる表記の事例

崎 → 崎 霧 → 鶴 吉 → 吉 原 → 原 高 → 高 廣 → 廣

6 受験上の配慮について

疾病・負傷や身体障がい等のために、受験上、特別な配慮を必要とする場合は、出願前に必ず入試課に問い合わせいただき、以下の書類①～④を出願開始の1か月前までに入試課へ到着するよう郵送してください。

①入学試験受験上の配慮申請書(所定様式に限る)

所定様式は以下よりダウンロードしてください。

大学HP ⇒ 入試情報 ⇒ 入試関連ご案内 ⇒ ③受験上の配慮申請について

②医師の診断書(原本に限る)※③がある方は不要

③障がい者手帳の写し(該当する場合のみ)

④大学入学共通テスト受験上の配慮事項決定通知書の写し(該当する場合のみ)

※送付時は、「受験上の配慮申請書在中」と朱書きしてください。

※出願後の不慮の事故等により受験上の配慮が必要になった場合は、早急に入試課まで相談してください。

※配慮対応に万全を期すため、配慮対応会場は原則として本学会場に限定させていただきます。ただし、着席場所の配置など軽微なものは地方試験会場でも対応可能な場合があります。

7 受験上の注意

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹等)に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や試験監督者等への感染の恐れがありますので、受験をお断りすることがあります。ただし、医師により他者に感染させる恐れがないと認められた場合はこの限りではありません。なお、上記の理由により受験をお断りした場合、所定の期限(P.31)までの医師による診断書の提出を含む申請を条件として入学検定料を返還いたします。

8 試験場での注意事項

1. 午前9時40分までに受験票に記載されている**座席番号の席に着席してください。**
2. **試験時間内の退室はできません。**なお、気分が悪くなるなどの異常な事態が生じた場合は、必ず監督者の指示に従ってください。
3. 試験終了後は、監督者が指示するまで、各自の席で待機してください。
4. **遅刻は試験開始時刻後40分まで認められますが、試験時間の延長は認められません。**入室限度時刻を超えて遅刻した場合は、試験場入口担当者へ申し出てください。なお、人身事故等による公共交通機関の遅れ(ただしバス、タクシーを除く)など本人の責めに帰さない事由による遅刻の可能性がある場合には、試験開始時刻を繰り下げる等の措置を講じることがありますので、必ず集合時刻までに入試課(092-823-3366)へ連絡し指示を受けてください。
5. 試験室は暖房設備を完備していますが、定期的に換気を行いますので、体温調整が可能な服装でご来場ください。
6. 試験場への入場は午前9時から開始します。本学試験場では、西南クロスプラザを午前8時から待機場所(付添者控室兼用)として開放します(本学以外の試験場には、付添者控室はありません)。
7. 試験場での感染症(新型コロナウイルス・インフルエンザ等)の感染を防ぐため、必要に応じて各自でマスクを用意してください。咳・くしゃみが出る場合は、マスクを着用する、咳エチケットを守るなど周囲の受験生への感染防止に配慮してください。
8. 感染症等の感染を防ぐため、必要な指示および措置を講じる場合は、決定次第、本学HPにてお知らせします。
9. 各試験場とも駐車場・駐輪場はありませんので公共交通機関をご利用ください。受験者送迎のための私有地(コンビニエンスストアの駐車場等)への駐停車はご遠慮ください。

9 試験時間中の所持品の取扱いについて

当日は印刷した受験票を必ず持参し、座席番号のそばに置いてください。休憩時間に建物外に出る際は、必ず受験票を携帯してください。紛失や持参忘れの場合は、速やかに入試課もしくは試験場担当者に申し出てください。

【試験時間中に使用可能なもの】

- 鉛筆またはシャープペンシル(黒芯、格言等の文字が記載されていないもの)
- 消しゴム(プラスチック製)
- 鉛筆削り
- 時計
※時計は時間、日付、曜日程度の機能のみを持つものに限ります。通信機能、辞書機能および計算機能付き時計は認めておりません。試験室には壁時計は設置しておりませんのでご注意ください。(大学からの貸し出しは行いません。)
- 目薬
- ティッシュ(袋から取り出したもの)
- ハンカチ(格言等の文字が記載されていないもの)
- マスク等の感染症対策用品

【試験時間中に使用不可のもの】

- 電卓、そろばん、コンパス、翻訳機、電子辞書
- 通信機能付・計算機能付・辞書機能付腕時計(それらの機能の有無の判別しにくいものを含む)、キッチンタイマー、秒針音のするもの、大型のもの
- 携帯電話、スマートフォン、音楽プレーヤー、ICレコーダー、ウェアラブル端末などの電子通信機器
- 定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む)
- 下敷き(机に凹凸があり解答記入に支障があると判断した場合は、大学より貸し出しを行います。)
- 英文字や地図等がプリントされている服(メーカー名程度は可)

※使用できないものはカバン等に納めて、監督者の指示する場所に置いてください(携帯電話等については、試験場への入場の際にアラーム機能を解除し電源を切り、カバン等に納めてください)。

※使用不可の物を試験中に使用した場合には不正行為となります。また、これらのものを身に付けていた場合や、カバンから出して身近に置いている場合でも不正行為となることがあります。

10 不正行為について

受験の際は、すべて試験監督者の指示に従ってください。

受験生による以下の行為は、不正行為として取り扱われます。

- ①志願者情報、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入をすること。
- ②カンニング(試験の科目に関するメモやコピーなどを机の上等に置いたり見せたりすること、参考書の内容や他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど)をすること。
- ③他の受験生に答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。
- ④配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験教室から持ち出すこと。
- ⑤解答用紙を試験教室から持ち出すこと。
- ⑥試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めたこと。
- ⑦試験時間中に、定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ⑧試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチ等)、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- ⑨試験終了の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。

また、以下の行為をすると、不正行為として取り扱う場合があります。

- ①試験場において他の受験生の迷惑となる行為をすること。
- ②試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- ③その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

試験の実施中に不正行為が認められた場合、試験監督者が直ちに注意し、試験の中止・退室を指示することがあります。事情の聴取など、不正行為の疑いに対処した時間があっても、その受験生は、試験時間の延長を求めることはできません。

なお、不正行為を行った受験生については、以下のとおりに取り扱います。

- ①不正行為が認められた科目以降の受験は一切認めません。
- ②当該年度全ての入試種別における試験成績を無効とします。
- ③不正行為が認められた後、当該年度内は全ての入試種別への出願を認めません。
- ④入学検定料は返還いたしません。

11 試験問題の解答方法

すべての試験科目において、解答用紙は1枚(B4サイズ)です。

論理的思考力や正確な表現力を測るため、解答形式はマークシート形式を採用せず、選択形式及び記述形式を採用しています。

12 合格者発表

(合格者発表日)

一般入試、英語4技能利用型一般入試、 大学入学共通テスト利用入試(前期)、一般・共通テスト併用型入試	2025年2月21日(金)
大学入学共通テスト利用入試(後期)	2025年3月11日(火)

次の(1)～(3)の方法により発表します。本学への直接の合否の問い合わせには一切応じません。

※大学入学共通テスト利用入試(後期)については(1)及び(3)の方法により発表します。

(1) 合格通知書等の送付

合格者には、発表当日の朝に「合格通知書」および「入学手続書類」を速達郵便で発送します。送付先は出願時に登録した住所となりますので、変更が生じた場合は入試課に連絡してください。なお、不合格者および欠席者には通知書は送付しません。

(2) 学内掲示

発表当日の午前10時に本学構内に合格者の受験番号を掲示します。

掲示期間：2025年2月21日(金)10:00～2月28日(金)11:00

(3) Web合否照会システム

(利用可能期間)

一般入試、英語4技能利用型一般入試、 大学入学共通テスト利用入試(前期)、一般・共通テスト併用型入試	2025年2月21日(金)11:00～ 2月28日(金)11:00
大学入学共通テスト利用入試(後期)	2025年3月11日(火)11:00～ 3月18日(火)11:00

※時間帯によっては接続に時間がかかる場合がありますのでご承知おきください。

【Web合否照会システムでの合否の確認方法】

Web合否照会システムへアクセス

本学ホームページよりアクセスできます。

西南学院大学ホームページ：<https://www.seinan-gu.ac.jp/>

1. アクセスキーの入力

本人確認のため、以下の情報を入力してください。

①受験番号(数字7桁)

※受験票に記載の受験番号を入力してください。

※座席番号ではありませんのでご注意ください。

②誕生日(4桁)

例：5月15日⇒0515

2. 合否結果の確認

出願した入試種別、学部・学科の合否結果がすべて表示されます。

【追加合格について】

入学手続状況により、欠員が生じた学科については、以下の要領で追加合格者を決定し、通知する可能性があります。なお、事前に追加合格予定者としての通知は行いません。

第1回目：2月28日(金)の第一次納入金(入学申込金)締切後、追加合格者を決定し、3月5日(水)以降に該当者に郵送にて通知します。

第2回目：3月24日(月)の第二次納入金締切後、追加合格者を決定し、3月25日(火)以降に該当者にメールにて通知します。併せて郵送での通知も行います。

※西南学院大学入試課(nyuushi@seinan-gu.ac.jp)からのメールを受信できるよう設定をお願いします。

※追加合格発表については、Web合否照会システムによる発表は行いません。

13 入学手続

合格者は、以下の要領で入学手続を行ってください。詳細については入学手続書類の記載に従ってください。

1. [一般入試、英語4技能利用型一般入試、大学入学共通テスト利用入試(前期)、一般・共通テスト併用型入試]
2025年2月28日(金)午後3時までに、入学時納入金を指定銀行に一括納入してください。ただし、入学時納入金の分割納入を希望する場合は、以下のとおりに納入してください。

第一次納入金

2月28日(金)午後3時までに、入学申込金(入学金相当額)を指定銀行に納入してください。

第二次納入金

3月24日(月)午後3時までに、入学時納入金から入学申込金を差し引いた残額を指定銀行に納入し、入学時納入金を完納してください。

[大学入学共通テスト利用入試(後期)]

3月24日(月)午後3時までに、入学時納入金を指定銀行に**一括納入**してください。※一括納入のみ

2. 合格通知送付の際に同封する**入学手続関係書類は3月24日(月)午後4時まで**に、**本学学生課へ提出**してください。
3. 大学入学共通テスト利用入試(前期・後期)および一般・共通テスト併用型入試の合格者は、入学手続関係書類として「令和7年度大学入学共通テスト受験票」が必要です。入学手続完了まで保管しておいてください。
4. **一括納入、第一次・第二次の納入期限は、いかなる事情があっても猶予いたしません。**
5. **入学手続の途中および完了後における入学学部学科の変更は認めません。**

ただし、以下に該当する場合は変更が可能です。

- ・一般入試、英語4技能利用型一般入試、大学入学共通テスト利用入試(前期)、一般・共通テスト併用型入試にて入学手続中、又は、完了した学部・学科から大学入学共通テスト利用入試(後期)で合格が決定した他の学部・学科への変更を希望する場合。
- ・追加合格で合格が決定した他の学部・学科への変更を希望する場合。

6. 入学手続完了者には、特に請求がある場合のみ「入学許可証明書」を発行します。希望者は、振込金受取書を持参のうえ入試課まで申し出てください。
7. 入学時納入金を納入後、やむを得ない理由により入学を辞退する場合は、3月31日(月)までに所定の手続きにより申し出てください。入学申込金(入学金相当額)以外の納入金について返還いたします。詳細は、合格通知送付の際に同封する「入学手続のしおり」に記載しております。

《注意》 ① **第一次納入金(入学申込金)を納入せずに、第二次納入期間内[3月1日(土)～3月24日(月)]に入学時納入金全額を一括納入することは認めません。**

- ② **入学金・授業料等の振込みに際して、本人確認書類をご用意ください。**
(詳細は、P.41 14 納入金を参照してください。)

14 納入金

全学部・学科

(単位：円)

科目		入学時納入金	後期納入金 (納入期限10月末)	初年度納入金総額
授業料等学費	入 学 金	200,000	—	200,000
	授 業 料	375,000	375,000	750,000
	施 設 費	100,000	100,000	200,000
	教 育 充 実 費	20,000	20,000	40,000
	計	695,000	495,000	1,190,000
委託徴収金	学 友 会 費	5,500	—	5,500
	卒 業 ア ル バ ム 費	4,000	—	4,000
	学 生 教 育 研 究 災 害 傷 害 保 険 料	3,300	—	3,300
	学研災付帯賠償責任保険料	1,360	—	1,360
	同 窓 会 費	20,000	—	20,000
	計	34,160	—	34,160
合計		729,160	495,000	1,224,160

注)①上記の納入金は2025年度予定額です。納入金に関しては変更になる場合があります。

②上記の他に実習等を行う授業科目については、入学後、実験実習費を徴収します。

受験生・
保護者の
皆様へ

入学金・授業料などの振込みにあたって

入学金・授業料などを金融機関で現金にて振込をする場合には、
本人確認書類をご用意ください。(運転免許証、健康保険証、パスポートなど)

法令により、金融機関において10万円を超える現金での振込みを行う場合には、本人確認書類の提示が求められる場合があります。したがって、入学金・授業料等の振込の際は大学所定の振込用紙とともに、本人確認書類をご用意ください。振込人、手続方法によって提示を求められる本人確認書類は異なります。詳細については、下記をご参照ください。

振込人・手続方法	必要な本人確認書類
受験生が <u>現金</u> で入学金・授業料などを振込む場合	受験生の本人確認書類
保護者の方などが <u>現金</u> で入学金・授業料などを振込む場合	保護者の方などの本人確認書類。また、振込みの目的を尋ねられることがあります。

◎本人確認書類

運転免許証、各種健康保険証、各種年金手帳、旅券(パスポート)、各種福祉手帳、マイナンバーカード(写真付き)、在留カード、身体障害者手帳など。

その他、不明な点がございましたら最寄の金融機関にお尋ねください。

VII

共
通
事
項

15 入学時納入金の一部猶予について

入学時納入金は、原則として、一括(または分割)での納入をお願いしておりますが、諸事情により第二次納入金を納入期限までに納入することが難しい場合には、以下の条件を満たす場合に限り、納入期限を猶予します。なお、第一次納入金(入学金 200,000円)の納入猶予はありませんので、納入期限までに必ず納入いただくようお願いします。

【納入を猶予する条件】

以下の2つの条件双方を満たす方が対象となります。

- ①「独立行政法人日本学生支援機構 給付奨学金 大学等奨学生採用候補者」に認定されている方
- ②日本政策金融公庫「国の教育ローン」に申込み、不採用となった方

※「大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】」の「入学時特別増額貸与奨学金(有利子)」欄の利用条件に「日本政策金融公庫の『国の教育ローン』の申込」が【不要】と記載がある方についても、本学の第二次納入金の猶予を受けるためには、別途「国の教育ローン」に申込みすることが【必要】です。「国の教育ローン」の審査には、結果が出るまでに10日前後かかりますので、余裕をもって申請してください。

※国の教育ローン <https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

【申請期限】

一般選抜前期

入試種別	合格者発表日	第一次納入金 (入学金200,000円) 納入期限	一部猶予 申請期限
・一般入試 ・英語4技能利用型一般入試 ・大学入学共通テスト利用入試(前期) ・一般・共通テスト併用型入試	2025年 2月21日(金)	2025年 2月28日(金)午後3時	2025年 3月18日(火)

一般選抜後期

入試種別	合格者発表日	一部猶予 申請期限	第一次納入金 (入学金200,000円) 納入期限
・大学入学共通テスト利用入試(後期)	2025年 3月11日(火)	2025年 3月18日(火)	2025年 3月24日(月)午後3時

納入猶予の申請にかかる提出書類等の詳細は、合格者の方に通知する「合格者心得」でご案内しますが、上記【納入を猶予する条件】のとおり、①・②の条件を満たすことが必要になりますので、早めのご準備をお願いいたします。

本件についてご質問等がございましたら、学生課厚生係までご連絡ください。

【問い合わせ先】 〒814-8511 福岡市早良区西新6丁目2番92号
西南学院大学 学生課 厚生係 (TEL:092-823-3312 / FAX:092-823-3328)

2025年度一般入試・英語4技能利用型一般入試の成績は、成績の開示を希望する受験者本人に限り、以下の方法により開示いたします。なお、成績開示の内容については、成績開示を希望する受験者本人以外に公表することはありません。

1. 成績開示請求者

一般入試・英語4技能利用型一般入試受験者

2. 開示内容

一般入試・英語4技能利用型一般入試の受験されたすべての学部・学科における各試験科目の得点および合計点

3. 請求方法

○請求期間

2025年3月1日(土)～3月31日(月)消印有効

※請求期限は厳守してください。期限を過ぎて到着した場合、請求の受付はできません。

また、郵送された切手もお戻しできかねますのでご了承ください。

○請求方法

簡易書留郵便にて、①～③を同封のうえ、以下の請求先まで郵送してください。

①成績開示請求書

②受験票(受験時の受験票を紛失した場合は、2025年3月31日(月)までインターネット出願の申込確認画面から再出力できます。)

※受験票がない場合は成績開示ができません。

③434円分の郵便切手(送料：現金不可 過不足なく同封してください。)

※成績開示請求書は、出願書類と同封しないでください。

※封書の表面に「成績開示請求」と朱書してください。

○請求先

〒814-8511

福岡市早良区西新6-2-92

西南学院大学入試課

※出願書類の郵送先とは異なりますのでご注意ください。

(出願用宛名ラベルは使用できません。)

4. 開示方法

書留郵便にて2025年4月11日(金)以降に送付いたします。

5. その他

生年月日や成績送付先住所の記載漏れなど成績開示請求書に記載された内容が不明瞭な場合、成績を送付できないことがあります。

成績開示請求書

西南学院大学 入試課 宛

2025年 月 日

以下の通り、2025年度一般入試・英語4技能利用型一般入試の成績の開示を請求します。

本人が記入すること

受験者氏名	フリガナ
生年月日	年 月 日生
成績送付先住所	☐ 出願時と変更なし ☐ 出願時と変更あり (変更後の住所)
	〒 - 都・道・府・県 市・郡 区・町・村
	TEL: ()-()-()
出身学校	(高卒認定等の方はその旨をご記入ください。)

注) 黒のボールペンで記入してください。

注) 返送料(434円分の切手)を同封してください。

※一般入試・英語4技能利用型一般入試で受験した全ての結果を開示します。

VII

共通事項

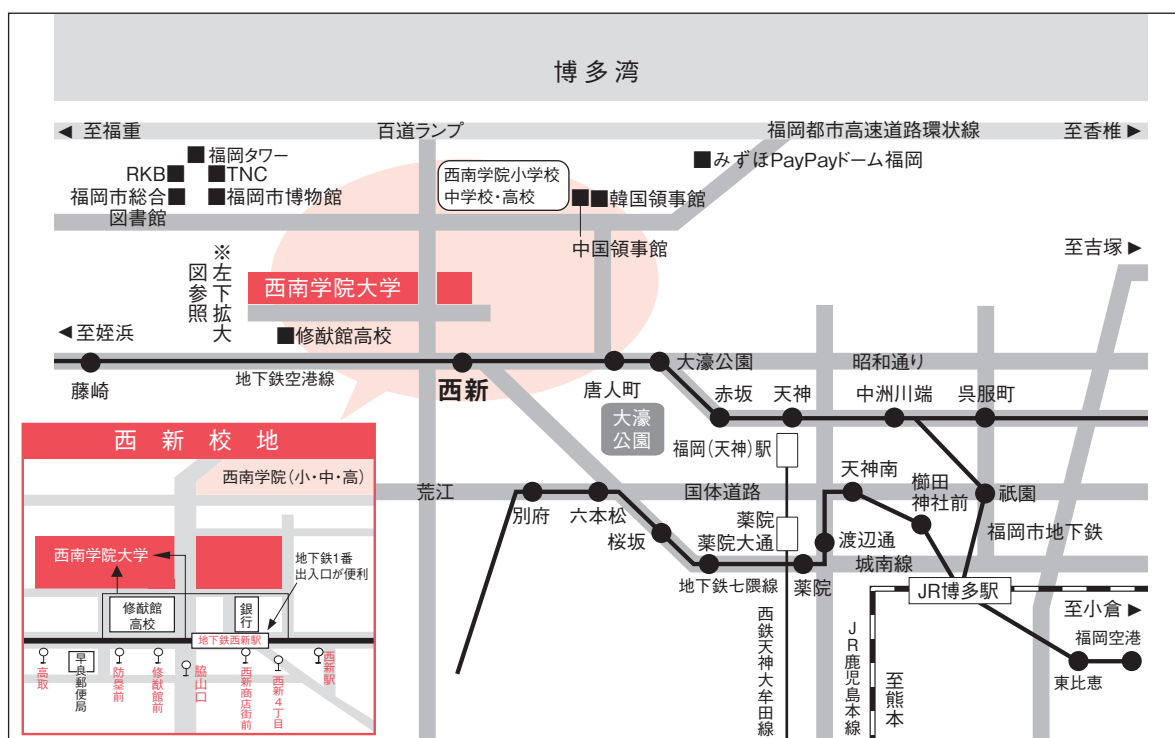
17 試験場への交通案内

各試験場とも駐車場・駐輪場はありませんので公共交通機関をご利用ください。受験者送迎のための私有地(コンビニエンスストアの駐車場等)への駐停車はご遠慮ください。

●本学試験場【西南学院大学 西新校舎】

〒814-8511 福岡市早良区西新6-2-92

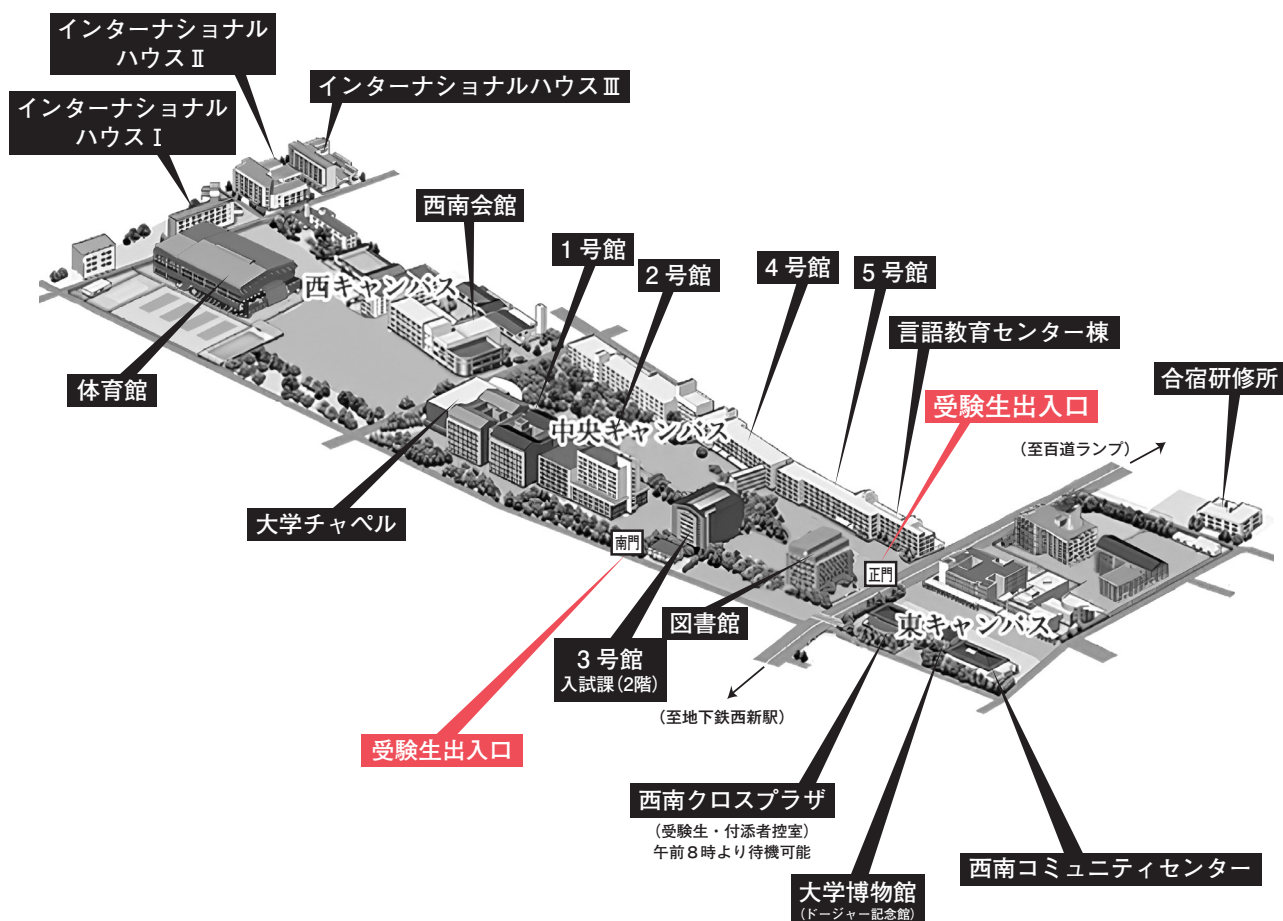
TEL(092)823-3366(入試課直通) FAX(092)823-3388



- ◆地下鉄……………福岡市地下鉄空港線にて、福岡空港駅・博多駅・天神駅より西唐津・筑前前原・姪浜・西新行きに乗車し、西新駅で下車(福岡空港駅から約19分、博多駅から約13分、天神駅から約7分)。1番出入口から出て北へ徒歩約5分。
- ◆西鉄市内バス…博多駅・博多バスターミナルまたは天神から西新、早良営業所、飯倉、室見、姪浜方面行きに乗車し、西新駅、脇山口、修猷館前、または防塁前下車(博多駅・博多バスターミナルから約35分、天神から約20分)。北へ徒歩約5分。
- ◆JR博多駅から本学までタクシーで約30分、2,000円程度。

【本学試験場受験者へお願い】

- ・入試当日は交通混雑が予想されますので、余裕をもって来場してください。
- ・脇山口交差点から本学にかけての歩道は時間帯によって大変混雑します。無理な横断は危険ですので必ず横断歩道をご利用ください。誘導係員の指示に従ってスムーズな往来をお願いいたします。



VII

共通事項

【試験場の下見について】

下見は建物の位置確認のみ可能で、建物の中に入ることはできません。なお、試験場の下見時間は次のとおりです。

神学部、外国語学部、国際文化学部	2月4日(火)	} 16時～18時
人間科学部	2月5日(水)	
商学部、経済学部、法学部	2月6日(木)	
全学部	2月7日(金)	

●地方試験場

広島試験場

TKPガーデンシティ広島

■広島県広島市中区中町8-18 広島クリスタルプラザ

全 日 程



●広島電鉄宇品線袋町駅から徒歩3分

山口試験場

山ログランドホテル

■山口県山口市小郡黄金町1-1

全 日 程



●JR新山口駅 新幹線口より徒歩3分

●宇部空港から車で40分

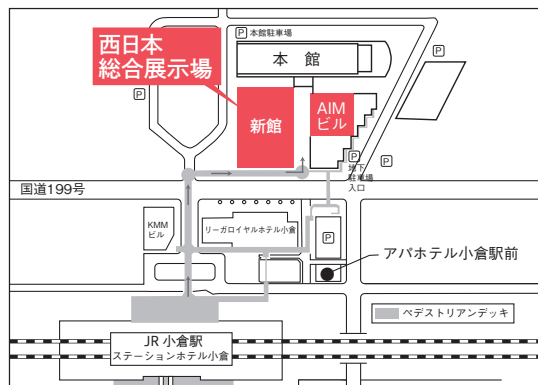
●小郡ICから車で7分

北九州試験場

西日本総合展示場 新館／AIMビル

■福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目8-1

全 日 程(2/5, 2/6: AIMビル, 2/7, 2/8: 新館)



●JR小倉駅から徒歩5分

長崎試験場

長崎新聞文化ホール アストピア

■長崎県長崎市茂里町3-1

全 日 程



●JR浦上駅から徒歩3分

●茂里町電停から徒歩2分

熊本試験場

熊本城ホール

■熊本県熊本市中央区桜町3番40号

全 日 程



●市電西辛島町電停から徒歩4分

●市電辛島町電停から徒歩2分

大分試験場

大分県労働福祉会館 全労済ソレイユ

■大分県大分市中央町4-2-5

全 日 程



●JR大分駅から徒歩10分

●大分バス末広バス停から徒歩3分

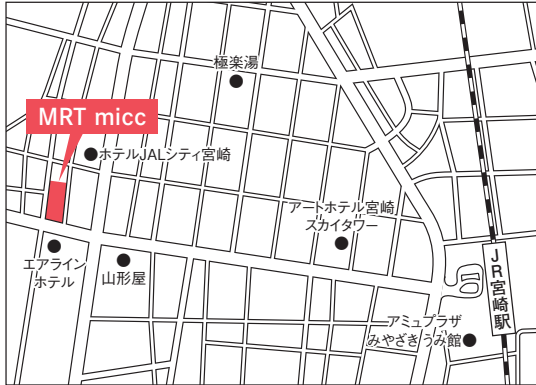
●大分交通OASISひろば21バス停から徒歩1分

宮崎試験場

MRT micc

■宮崎県宮崎市橋通西4丁目6番3号

全 日 程



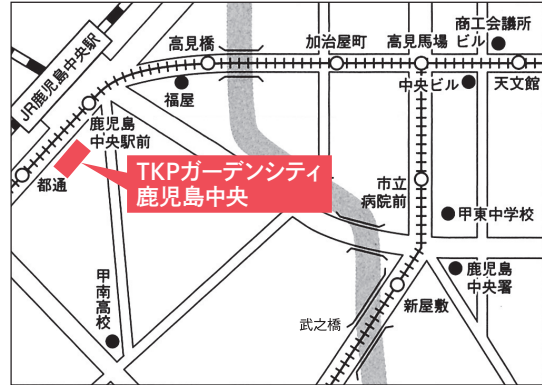
- 宮崎空港から車で20分
- JR宮崎駅西口から徒歩15分

鹿児島試験場

TKPガーデンシティ鹿児島中央

■鹿児島県鹿児島市中央町26-1 南国アネックス

全 日 程



- JR鹿児島本線 鹿児島中央駅 東口から徒歩3分

2月8日のみ

東京試験場

TKPガーデンシティ渋谷

■東京都渋谷区渋谷2-22-3 渋谷東口ビル

(2/8のみ)



- JR山手線 渋谷駅 ハチ公口から徒歩2分
- 東京メトロ 渋谷駅 B5番出口から徒歩5分

大阪試験場

TKPガーデンシティ大阪梅田

■大阪府大阪市福島区福島5-4-21 TKPゲートタワービル

(2/8のみ)



- JR大阪環状線 福島駅 出口から 徒歩3分
 - 大阪メトロ四つ橋線 西梅田駅 地下街6-2番出口から 徒歩2分
 - 阪神本線 福島駅 東出口から 徒歩3分
 - JR東西線 新福島駅 1号出口から 徒歩5分
- ※TKPガーデンシティPREMIUM大阪駅前およびTKPガーデンシティ 東梅田ではありません。

《注意》 入試に関しては全て入試課へお問い合わせください。本学以外の試験場へは直接問い合わせをしないでください。

18 奨学金制度について

1 入学試験成績優秀者への奨学金

それぞれの学科における一般入試、大学入学共通テスト利用入試(前期)における入試成績上位者が入学した場合、初年度納付金(委託徴収金を除く)相当額1,190,000円を減免します。

※対象者には合格通知と合わせて通知します。

2 西南学院大学独自の給付奨学金制度

本学に在籍する学部学生のうち、学業成績、課外活動等の学生生活において特に優れた成果をもちながら、経済的理由により学資の支弁が困難な者に対し、学資を給付して学業を奨励すること等を目的とした奨学金制度です。応募資格等の詳細については、本学ホームページをご覧ください。

[大学HP](#) ⇒ [学生生活](#) ⇒ [学費・奨学金](#) ⇒ [奨学金制度概要](#) ⇒ [西南学院大学独自の奨学金](#)

3 高等教育の修学支援新制度(日本学生支援機構 給付奨学金/授業料等減免制度)

本学は、2020年度から開始された「高等教育の修学支援新制度」の対象校に認定されています。家計や学力に係る要件を満たす学生が対象となり、本制度の採用となった方は、「日本学生支援機構給付奨学金」と「授業料等減免」の2つの支援を受けることができます。詳しくは文部科学省もしくは日本学生支援機構のホームページをご覧ください。

4 日本学生支援機構 貸与奨学金

無利子貸与の「第一種奨学金」、有利子貸与の「第二種奨学金」と「入学時特別増額貸与奨学金」があります。家計や学力に係る要件を満たす学生が対象となりますので、詳しくは日本学生支援機構のホームページにてご確認ください。

5 民間団体奨学金・地方公共団体奨学金

それぞれ複数種類があり、奨学金によって給付・貸与型の種別や募集時期、学内選考の有無等が異なります。本学のホームページに本学で受付をしている主な奨学金を掲載しておりますので、ご覧ください。

※各団体の募集の有無は、各年度によって異なります。

1 に関する問い合わせ

西南学院大学 入試課

〒814-8511 福岡市早良区西新6-2-92
電話 092-823-3366 FAX 092-823-3388

2 ～ 5 に関する 申し込み・問い合わせ

西南学院大学 学生課 厚生係

〒814-8511 福岡市早良区西新6-2-92
電話 092-823-3312 FAX 092-823-3328

19 要項記載内容の変更について

本入試要項の記載内容に変更が生じた場合は本学ホームページでお知らせします。

以下のURLを適宜ご確認ください。

<https://www.seinan-gu.ac.jp/admissions/>

20 個人情報の取扱いについて

本学では「西南学院個人情報保護規程」を制定し、2005(平成17)年4月1日から出願者の個人情報について以下のとおり取り扱っています。出願いただく際は、これらの取扱内容についてご了解いただいたうえで出願書類をお送りくださいますようお願いいたします。

1. 個人情報の利用目的

出願手続きにおいてご提供を受けた志願者の個人情報、または入学試験の成績・合否判定結果等の個人情報については、本学において次の目的のために利用いたします。

- ①受験手続き関係(志願者データ作成、受験票作成等)
- ②合否判定関係(合否判定データ作成、入試結果通知票作成等)
- ③入学手続き関係(合格者データ作成等)
- ④調査統計関係(入試統計資料作成、入試説明会用資料作成等)
- ⑤広報関係(広報取材等)
- ⑥上記①～⑤の連絡、通知及び発送

2. 管理方法

- (1)ご提供を受けた個人情報及び入学試験の結果等の個人情報は、紙もしくは電子データのいずれか、またはその両方の形態で保存いたします。
- (2)個人情報の管理にあたっては、「西南学院個人情報保護規程」及び「西南学院個人情報の取扱手引」に則って、適正に利用、管理、廃棄いたします。

3. 情報の開示、提供等について

- (1)本学では、原則として個人情報は第三者に開示・提供いたしません。ただし、上記1の利用目的に係る業務処理において本学入試課から当該業務を委託する業者(以下、「委託業者」といいます)に対して、ご提供を受けた個人情報及び入学試験の結果等の個人情報の全部または一部を提供することがあります。その際には、外部への漏洩、逸失、改ざん等の不適切な取り扱いが生じないようにいたします。また、個人情報は本学が明示する用途のみに使用し、委託業者がその委託業務を越えて利用することはありません。
- (2)受験者の入試合否結果は、原則として受験者本人以外にお知らせすることはありません。ただし、出身の高等学校等には、進路指導等の参考として結果を通知することがあります。また、入試成績については、一般入試および英語4技能利用型一般入試についてのみ、受験者からの開示請求を受けて、本学所定の手続きにより対応いたします。
- (3)入試統計資料等において情報を外部へ公表する場合は、個人が特定されることのない形で公開します。

4. お問い合わせ

個人情報の取り扱いに関するお問い合わせ・ご意見等につきましては、

本学入試課(092-823-3366)または総務課(092-823-3201)へご連絡ください。

(受付8:45～17:20、土日祝祭日を除く)

西南学院大学 入試課

〒814-8511 福岡市早良区西新6丁目2番92号

TEL (092) 823-3366 (入試課直通) FAX (092) 823-3388

<https://www.seinan-gu.ac.jp/>

mail: nyuushi@seinan-gu.ac.jp